厚木市環境報告書

－ 厚木市環境基本計画 実施計画の実績 －

令和8年度版



環境に優しく、
自然と共生するまち

目　次

Ⅰ 厚木市環境基本計画　施策の体系及び計画期間 ・・・・・・・・・・ 1

Ⅱ 令和7年度 厚木市環境基本計画 実施計画の取組を進めていくための指標 ・・・・・・・・・・ 2

Ⅲ 令和7年度 厚木市環境基本計画 実施計画の実績 ・・・・・・・・・・ 5

◆基本目標1　持続可能な脱炭素社会の推進･循環型都市の実現

◆基本施策1　気候変動の影響把握と適応の推進 ・・・・・・・・・・ 5

◆基本施策2　エネルギーを有効活用する社会の構築 ・・・・・・・・・・ 7

◆基本施策3　ごみの発生抑制･循環利用の推進 ・・・・・・・・・・ 12

◆基本目標2　自然と共生した魅力ある都市の実現

◆基本施策1　生物多様性の保全と普及 ・・・・・・・・・・ 19

◆基本施策2　農林地、里地里山等の保全と再生 ・・・・・・・・・・ 25

◆基本施策3　身近な緑と水辺の保全と創出 ・・・・・・・・・・ 30

◆基本目標3　安心･安全で快適な暮らしが楽しめる都市の実現

◆基本施策1　まち歩きや自転車が楽しめるまちづくりの推進 ・・・・・・・・・・ 34

◆基本施策2　地域美化の推進 ・・・・・・・・・・ 40

◆基本施策3　健康で快適な生活環境の確保 ・・・・・・・・・・ 44

◆基本目標4　環境を考え、楽しむ『あつぎエコスタイル』の推進

◆基本施策1　環境情報の発信･共有の促進 ・・・・・・・・・・ 53

◆基本施策2　環境イベント･キャンペーンの実施 ・・・・・・・・・・ 58

◆基本施策3　環境教育･環境学習･環境保全活動の支援 ・・・・・・・・・・ 61

Ⅰ 厚木市環境基本計画　施策の体系及び計画期間

1　施策の体系

基本目標	基本施策	施策の展開	事業数	ページ	重点取組
1 持続可能な脱炭素社会の推進・循環型都市の実現	(1) 気候変動の影響把握と適応の推進	①気候変動の影響等把握と情報共有	2	5	
		②気候変動適応対策の推進	2	6	
	(2) エネルギーを有効活用する社会の構築	①地域でのエネルギー有効活用の推進	5	7	★
		②スマートライフの普及・促進	3	10	★
	(3) ごみの発生抑制・循環利用の推進	①ごみの減量化・資源化の推進	3	12	★
		②3Rの普及と推進の仕組みづくり	8	14	
		③廃棄物の適正処理の推進	2	18	
		計	25		
2 自然と共生した魅力ある都市の実現	(1) 生物多様性の保全と普及	①丹沢大山地域の自然環境の保全・再生	8	19	
		②生物多様性に関する調査・普及啓発	3	23	★
	(2) 農林地、里地里山等の保全と再生	①里地里山の自然環境の保全と再生、活用	3	25	★
		②都市農業の育成と農地の保全・活用	5	27	
	(3) 身近な緑と水辺の保全と創出	①河川と共生し、水辺をいかしたまちづくり	3	30	
		②身近な緑の保全と創出	3	32	★
		計	25		
3 安心・安全で快適な暮らしが楽しめる都市の実現	(1) まち歩きや自転車が楽しめるまちづくりの推進	①安全で快適な歩行環境･歩道の整備	6	34	★
		②自転車利用環境の整備･充実	4	37	★
		③市（いち）のある魅力的なまちづくりの推進	2	39	★
	(2) 地域美化の推進	①不法投棄の防止	2	40	
		②地域美化活動の促進と支援	6	41	
	(3) 健康で快適な生活環境の確保	①良好な水環境の保全	5	44	
		②良好な生活環境の確保	7	47	
		③環境負荷の少ない交通環境の構築	3	51	
		計	35		
4 環境を考え、楽しむ『あつぎエコスタイル』の推進	(1) 環境情報の発信・共有の促進	①環境調査の推進と環境情報の整備	4	53	
		②環境教育・環境学習教材の充実と提供	5	55	★
	(2) 環境イベント・キャンペーンの実施	①あつぎエコスタイルづくりの推進	2	58	★
		②環境イベントや環境交流･地域連携の推進	4	59	
	(3) 環境教育・環境学習・環境保全活動の支援	①環境教育・環境学習の推進	5	61	★
		②環境保全活動の促進・支援	7	64	
		計	27		

2　厚木市環境基本計画の計画期間

策定 ： 令和3年3月　　計画期間 ： 令和3年度～令和8年度 （ 6年間 ）

Ⅱ 令和７年度 厚木市環境基本計画 実施計画の取組を進めていくための指標

◆基本目標１　持続可能な脱炭素社会の推進・循環型都市の実現
◆基本施策２　エネルギーを有効活用する社会の構築

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
1	市内温室効果ガス削減率（H25年度比）	10.2% （H29）	18	26	144.4%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
2	市域の太陽光発電の発電容量	32.7MW （R1）	45	55.1	122.4%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
3	市民アンケートの数値『再生可能エネルギーの普及が進んでいると思う市民の割合』	22.6% （R1）	40	25.8	64.5%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
4	市民アンケートの数値『省エネの取組が進んでいると思う市民の割合』	23.8% （R1）	60	27.4	45.7%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
5	市民アンケートの数値『地球温暖化を緩和するために取り組んでいることがある市民の割合』	76.2% （R1）	90	80.6	89.6%

◆基本施策３　ごみの発生抑制・循環利用の推進

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
6	市民一人１日当たりの家庭系ごみの減量化率（H14年度比）	43.3% （R1）	50	50.4	100.8%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
7	家庭系ごみの資源化率	34.3% （R1）	40	33.8	84.5%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
8	事業系ごみの減量化率（H14年度比）	30.1% （R1）	50	46.2	92.4%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
9	市民アンケートの数値『ごみの減量化、資源化が進んでいると思う市民の割合』	57.3% （R1）	80	59.5	74.4%

◆基本目標２　自然と共生した魅力ある都市の実現

◆基本施策１　生物多様性の保全と普及

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
10	生物多様性あつぎ戦略の啓発事業への参加者数	900 人 （R1）	1,300	1240	95.4%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
11	市民アンケートの数値『生物多様性の普及や保全が進んでいると思う市民の割合』	18.7% （R1）	45	29	64.4%

◆基本施策２　農林地、里地里山等の保全と再生

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
12	里地里山保全等活動協定地面積	6.0ha （R1）	6.5	6.8	104.6%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
13	市民アンケートの数値『里地里山の保全や活用が進んでいると思う市民の割合』	23.4% （R1）	50	28.7	57.4%

◆基本施策３　身近な緑と水辺の保全と創出

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
14	都市全体の緑地率	32.9% （R1）	33.2	33.3	100.3%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
15	都市緑化の保全活動に参加した団体数	65 団体 （R1）	72	76	105.6%

◆基本目標３　安心・安全で快適な暮らしが楽しめる都市の実現
◆基本施策１　まち歩きや自転車が楽しめるまちづくりの推進

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
16	自動車の利用抑制が地球温暖化のために重要と考える市民の割合	13.7% （R1）	20	－	－

◆基本目標４　環境を考え、楽しむ「あつぎエコスタイル」の推進
◆基本施策１　環境情報の発信・共有の促進

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
17	環境学習教材の提供数	－（件）	10	4	40.0%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
18	環境学習動画の総再生数	－（回）	4,000	353	8.8%

◆基本施策２　環境イベント・キャンペーンの実施

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
19	ホームページ『あつぎエコスタイル』のアクセス数（累計）	－（アクセス）	10,000	－	－

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
20	あつぎメールマガジン「エコマガ」の登録者数	2,050 人 （R1）	2,500	2363	94.5%

◆基本施策３　環境教育・環境学習・環境保全活動の支援

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
21	環境市民学習講座等の参加者数	52 人 （R1）	200	129	64.5%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R7実績値	R7達成率
22	市民アンケートの数値『環境教育や環境学習の取組が進んでいると思う市民の割合』	24.5% （R1）	50	26.5	53.0%

Ⅲ 令和７年度 厚木市環境基本計画 実施計画の実績

◆基本目標１　持続可能な脱炭素社会の推進・循環型都市の実現
◆基本施策１　気候変動の影響把握と適応の推進
①気候変動の影響等把握と情報共有

No.	実施事業名				事業内容	今後、考えられる気候変動の影響や市内や近隣市町村において確認された気候変動の影響や情報について周知します。
1	基本目標 1	基本施策 1	施策の展開 1			
	気候変動の影響に関する周知					
	指標	基準値				
	－	－				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	環境省が進める地域における気候変動適応対策を推進するため、気候変動適応関東広域協議会に参加し、必要な適応策の検討・推進に取り組みました。
	目標値は置かない	－	－			
	担当課	環境政策課			R7課題	熱中症特別警戒情報が発表される県内全ての観測所で暑さ指数35以上が予測される状況はこれまでに経験がないため、対応指針はできうる最大限の対応としており、適切であるかの判断が困難。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		課題を踏まえた解決策	今後、県内だけでなく日本国内の対応状況や同行を注視し、指針の改定等の対応を行います。
	R6	R7	R8			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	神奈川県気候変動適応センターと連携して、気候変動に関する取組を行います。
2	基本目標 1	基本施策 1	施策の展開 1			
	神奈川県気候変動適応センターとの連携					
	指標	基準値				
	－	－				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	気候変動適応センターが実施している「かながわ暑さ調べ」の実施に関する周知などを実施しました。
	目標値は置かない	－	－			
	担当課	環境政策課			R7課題	気候変動の取組は熱中症対応が大きく取り上げられているが、猛暑日の増加などにより生態系や農作物への影響も考えられます。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		課題を踏まえた解決策	今後、気候変動適応センターと情報交換を密にして県内の影響について把握していきます。
	R6	R7	R8			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

②気候変動適応対策の推進

No.	実施事業名				
3	基本目標 1	基本施策 1	施策の展開 2	事業内容	気候変動に適応するために必要な体制整備を行います。
	気候変動に適応するための体制整備				
	指標	基準値			
	－	－			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	熱中症特別警戒情報発表時の体制の見直しを実施しました。
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	環境政策課		R7課題	熱中症特別警戒情報は、これまで経験したことのない状況のため、体制が十分であるかの判断が困難です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	今後、他地域で熱中症特別警戒情報が発表された場合などの状況を把握し、体制整備を進めていきます。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
4	基本目標 1	基本施策 1	施策の展開 2	事業内容	現に取組を実施しているものについての実績把握のほか、今後、考えられる気候変動の影響を想定し取組が必要と思われるものについて検討します。
	気候変動適応に関する取組の検討				
	指標	基準値			
	－	－			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	厚木市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）年次報告書の中で適応策について取りまとめました。
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	環境政策課		R7課題	特定の事象に対して、気候変動の影響であることを特定することが困難です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	独自の判断が難しいため、国、県等から発信される情報を把握し、動向を注視します。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

◆基本目標１　持続可能な脱炭素社会の推進・循環型都市の実現
◆基本施策２　エネルギーを有効活用する社会の構築
①地域でのエネルギー有効活用の推進

No.	実施事業名				事業内容	スマートエネルギー設備等の設置費やゼロ・エネルギーハウスの工事費の一部を助成します。
5	基本目標 1	基本施策 2	施策の展開 1			
	スマートハウスの普及推進					
	指標	基準値				
	住宅用太陽光発電出力量（kW）	15,500 kW/年 （R1）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	住宅省エネ設備及び省エネ住宅の導入に対し、奨励金を交付しました。 【補助件数】 太陽光発電システム：155件 住宅用蓄電池システム：156件 家庭用燃料電池システム：2件 蓄電池同時設置加算：25件 大容量加算：30件 居住誘導加算：2件 既存住宅設置加算：30件 自家消費加算（太陽光発電システム）：55件 自家消費加算（住宅用蓄電池システム）:49件 ゼロ・エネルギー・ハウス：10件 LCCM住宅：1件 断熱窓改修：33件
	19,000	18,980	99.9%			
	担当課	環境政策課			R7課題	令和９年度からは、国交付金（重点対策加速化事業交付金）の交付がなくなるため、補助金の再編成が必要です。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	16,200	16,900	17,600		課題を踏まえた解決策	太陽光発電の普及促進は、補助金だけでなく、初期費用ゼロ円で設置可能なPPA手法の促進なども含めて検討を進めます。
	R6	R7	R8			
	18,300	19,000	19,700			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	商店街街路灯のLED化に要する経費の一部を補助します。
6	基本目標 1	基本施策 2	施策の展開 1			
	商店街街路灯のLED灯への転換					
	指標	基準値				
	補助件数（基）	377基 （R1）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	当初、LED化を実施する予定の商店会が１商店会あったが、中止となりました。
	438	415	94.7%			
	担当課	商業観光課			R7課題	実施予定だったLED化が、中止になりました。 中止の理由は、年度末までに工事が間に合う目途が立たなかったため。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	398	408	418		課題を踏まえた解決策	定期的に実施予定である商店会にヒアリングを行い、年度内に工事が完了できるように働きかけます。
	R6	R7	R8			
	428	438	448			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				
7	基本目標 1	基本施策 2	施策の展開 1	事業内容	公共施設６箇所に設置した電気自動車用急速充電器の適正な維持管理等により、利用者の利便性向上を図ります。
	電気自動車用急速充電器の管理				
	指標	基準値			
	急速充電器設置箇所数（箇所）	6箇所（R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	－
	6	1	16.7%		
	担当課	環境政策課		R7課題	通信キャリア各社による3G回線の終了に伴い、3G通信を利用していた旧型のEV充電器は回線が圏外となり、カード認証や課金システムが機能しなくなったこと。機器の更新も検討しましたが、利用数が少ないことから令和７年１月末を持って荻野運動公園以外の充電器については廃止となりました。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5	課題を踏まえた解決策	市内のEV充電器の普及促進を行うTerra Charge 株式会社と協定を締結し、国の補助金を活用し、市内の公共施設にEV充電器（普通）の設置を進めています。設置場所は、ふれあいプラザ、ぼうさいの丘公園及び文化会館に設置済み。
	6	6	6		
	R6	R7	R8		
	6	6	6		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				通信キャリア各社による3G回線の終了に伴い、3G通信を利用していた旧型のEV充電器は回線が圏外となり、カード認証や課金システムが機能しなくなったこと。機器の更新も検討したが、利用数が少ないことから令和７年１月末を持って荻野運動公園以外の充電器については廃止となりました。

No.	実施事業名				
8	基本目標 1	基本施策 2	施策の展開 1	事業内容	国や県の動向を注視し、法律改正や新規事業に対応して市内の再生可能エネルギーの導入促進策を検討します。
	再生可能エネルギーの導入促進策の検討				
	指標	基準値			
	－	－			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	令和７年度から神奈川県が新たに住宅向け補助金を開始したことから、補助金活用促進のため、説明会を市民協働により実施しました。
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	環境政策課		R7課題	太陽光発電の普及促進については、固定価格買取制度による売電が一般的でしたが、売電価格の低下及び電気代高騰により実効性が低下しています。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5	課題を踏まえた解決策	電気代を減らすことができる点に重点を置いた利点の説明と補助金活用での普及促進を進めます。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

<table>
<tr><td>No.</td><td colspan="3">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">2050年カーボンニュートラルを達成するために市民に様々な周知を行います。</td></tr>
<tr><td rowspan="9">9</td><td colspan="3">基本目標 1 基本施策 2 施策の展開 1
あつぎカーボンニュートラルの周知</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="2">基準値</td><td rowspan="3">R7実績</td><td rowspan="3">カーボンニュートラルあつぎ未来プロジェクトとの市民協働により、啓発漫画の「ナンデちゃんのなるほど!カーボンニュートラルfromあつぎ～省エネ編～」を作成、公表しました。</td></tr>
<tr><td>認知度（%）</td><td colspan="2">－</td></tr>
<tr><td>R7目標値</td><td>R7実績値</td><td>R7達成率</td></tr>
<tr><td>90</td><td>26.6</td><td>29.6%</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="2">環境政策課</td><td rowspan="3">R7課題</td><td rowspan="3">気候市民会議の成果物である、アクションプランを周知する必要があります。</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr>
<tr><td>10</td><td>40</td><td>60</td><td rowspan="3">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="3">アクションプランの周知に努めます。</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td>80</td><td>90</td><td>100</td></tr>
<tr><td colspan="4">R7の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td>－</td></tr>
</table>

②スマートライフの普及・促進

No.	実施事業名				事業内容	
10	基本目標 1	基本施策 2	施策の展開 2			
	次世代自動車の普及促進					
	指標	基準値				
	啓発回数（回）	2回/年（R1）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	電気自動車への補助金について様々なところで周知啓発に努めました。
	2	2	100.0%			
	担当課	環境政策課			R7課題	－
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	2	2	2		課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8			
	2	2	2			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	
11	基本目標 1	基本施策 2	施策の展開 2			
	地域のエコドライブの推進					
	指標	基準値				
	啓発回数（回/年）	1回/年（H26）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	ホームページでアイドリングストップを呼びかけているほか、防災の丘公園駐車場にアインドリングストップののぼり旗を設置してもらい、啓発に努めました。
	1	1	100.0%			
	担当課	生活環境課			R7課題	防災の丘公園駐車場に設置したアイドリングストップののぼり旗が経年により汚損しました。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	1	1	1		課題を踏まえた解決策	汚損したのぼり旗を更新します。
	R6	R7	R8			
	1	1	1			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

<table>
<tr><td rowspan="11">12</td><td>No.</td><td colspan="3">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">地球温暖化対策に資する賢い選択をするCOOL　CHOICEを浸透させるための取組を行います。</td></tr>
<tr><td colspan="3">基本目標 1 基本施策 2 施策の展開 2
COOL　CHOICEの推進</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="2">基準値</td><td rowspan="3">R7実績</td><td rowspan="3">－</td></tr>
<tr><td>COOL CHOICE呼び掛けの回数（回）</td><td colspan="2">－</td></tr>
<tr><td>R7目標値</td><td>R7実績値</td><td>R7達成率</td></tr>
<tr><td>10</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="2">環境政策課</td><td rowspan="3">R7課題</td><td rowspan="3">－</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr>
<tr><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td rowspan="3">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="3">－</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr>
<tr><td colspan="4">R7の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td>国のCOOL　CHOICE賛同の呼び掛けが終了したため。</td></tr>
</table>

◆基本目標１　持続可能な脱炭素社会の推進・循環型都市の実現
◆基本施策３　ごみの発生抑制・循環利用の推進
①ごみの減量化・資源化の推進

No.	実施事業名			事業内容	資源とごみの適正な分別や食品の計画的な購入と消費による食品残さの減少、リユースの推進により、一人が1日当たりに排出するごみの量を減らします。
13	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 1		
	家庭系ごみの減量の推進				
	指標	基準値			
	基準年度H14年度比（%）	H14家庭系一人1日当たりごみ排出量767ｇ			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	希望がある市内小・中学校へ食品ロス削減・食品リサイクル環境学習講座を実施し、３Ｒ、食品ロス、食品リサイクル等について学んでもらうことで、ごみの減量化・資源化に対する意識の向上を図りました。また、家庭系ごみの組成分析を年４回実施し、食品ロス等の状況を把握しました。
	▲ 49.9	▲ 50.4	101.0%		
	担当課	資源循環推進課		R7課題	計画における目標及び年度目標達成に向けた啓発活動の実施が必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	▲ 45.4	▲ 46.5	▲ 47.7	課題を踏まえた解決策	食品ロス削減の取組を今後も引き続き周知し、さらに広く市民への意識啓発を図ります。また、更なる適正な分別の周知に向けて、集積所などから排出される家庭系ごみの組成分析を実施します。
	R6	R7	R8		
	▲ 48.9	▲ 49.9	▲ 50		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	啓発パンフレットの配布や戸別訪問により適正なごみの排出について指導します。
14	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 1		
	事業者の適正排出指導				
	指標	基準値			
	対象社数（社/年）	24社/年（H26）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	事業系一般廃棄物の搬入時のごみ内容物検査や集積所に不正にごみを排出した事業者に口頭による注意を行いました。また、指導が必要な事業者に対しては直接指導、電話又は通知により指導しました。
	200	235	117.5%		
	担当課	資源循環推進課		R7課題	引き続き、不適正排出事業者への指導が必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	200	200	200	課題を踏まえた解決策	今後も引き続き、不適正排出事業者へ直接指導を実施します。
	R6	R7	R8		
	200	200	200		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

<table>
<tr><td>No.</td><td colspan="4">実施事業名</td><td>事業内容</td><td>観光地やイベント開催時において、ごみと資源の分別回収を推進し、ごみ減量化及びポイ捨ての削減に努めます。</td></tr>
<tr><td rowspan="11">15</td><td colspan="4">基本目標 1 基本施策 3 施策の展開 1
観光地やイベントにおけるごみと資源の分別回収の推進</td><td rowspan="3">R7
実績</td><td rowspan="3">鮎まつりやイベント会場内で分別用のごみ箱を設置し、呼びかけや商店街、露店など、関係団体と協力し、ごみの削減に努めました。</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="3">基準値</td></tr>
<tr><td>処理したごみの量（ｔ）</td><td colspan="3">15.32 t
(R1)</td></tr>
<tr><td>R7目標値</td><td>R7実績値</td><td>R7達成率</td><td rowspan="2">R7
課題</td><td rowspan="2">課題なし。引続き、分別と原料に取り組みます。</td></tr>
<tr><td>14</td><td>9</td><td>157.5%</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="3">商業観光課</td><td rowspan="4">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="4">鮎まつり等イベント開催時におけるごみの削減の推進を図ります。</td></tr>
<tr><td colspan="4">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr>
<tr><td>－</td><td>15</td><td>14.75</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td><td colspan="2" rowspan="2">R7の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td rowspan="2">－</td></tr>
<tr><td>14.5</td><td>14.25</td><td>14</td></tr>
</table>

②３Rの普及と推進の仕組みづくり

No.	実施事業名				事業内容	
16	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2			
	リユース（再使用）の推進					
	指標	基準値				
	後援回数（回）	3回/年（R１）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	
	4	3	75.0%			
	担当課	資源循環推進課			R7課題	－
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	4	4	4		課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8			
	4	4	4			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					１回が雨天中止となったため。

No.	実施事業名				事業内容	
17	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2			
	家庭系ごみの資源化（リサイクル）の推進					
	指標	基準値				
	家庭系ごみに占める総資源化量（%）	－				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	
	39.8	33.1	83.2%			
	担当課	資源循環推進課			R7課題	
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	36.1	37	37.9		課題を踏まえた解決策	
	R6	R7	R8			
	38.9	39.8	40			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					

資源の適正な分別排出により、循環型社会の実現を目指します。

環境問題や分別に係る市民の意識向上を図るため、厚木市全戸に、もえるごみの組成分析結果・生ごみの減量及び食品ロス削減等を記載した、あつぎごみ減量化・資源化通信を配布し、周知啓発を行いました。

計画における目標及び年度目標達成に向けた啓発活動の実施が必要です。

市内全戸にリーフレットを配布し食品ロス削減の取組を今後も引き続き周知し、広く市民への意識啓発を図ります。

引き続き周知啓発を行っていますが、容器包装の材料が軽量化したこと等もあり資源化率が上昇しづらい状況にあるため。

No.	実施事業名				
18	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	不動産会社を通じて入居者にごみの排出方法を周知徹底します。
	ごみの排出方法の周知徹底				
	指標	基準値			
	連携する不動産会社数（社/年）	192社/年（H26）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	市内の不動産会社を通じてちらし配布を依頼し、入居者にごみの排出方法の周知徹底を図りました。
	192	235	122.4%		
	担当課	資源循環推進課		R7課題	不適正な排出が行われないよう引き続き周知啓発に努める必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	192	192	192		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	今後も、引き続き連携する市内の不動産会社の確認及び市内の大学、専門学校などへ、ごみの排出方法の周知徹底を図ります。
	192	192	192		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				-

No.	実施事業名				
19	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	環境センター搬入時に内容物の検査を徹底し、適正な排出を確保するとともに、事業者及び排出事業者への指導を徹底します。
	ごみ内容物検査の徹底				
	指標	基準値			
	検査実施回数（回/年）	32回/年（H26）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	環境センターで事業系一般廃棄物の搬入を受け入れていた８月19日までで193回の内容物検査を実施しました。指導が必要な事業者に対しては直接指導、電話及び通知において指導しました。
	120	193	160.8%		
	担当課	資源循環推進課		R7課題	引き続き、不適正排出の抑制のため事業者への指導に努める必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	120	120	120		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	今後も引き続き、不適正排出事業者への直接指導を強化していきます。
	120	120	120		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				-

No.	実施事業名				
20	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	講習会等を実施し、事業者のリサイクル意識を高め、事業系ごみの更なる資源化を推進します。
	事業系ごみの資源化（リサイクル）の推進				
	指標	基準値			
	講習会等の実施回数（回/年）	－			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	講習会等を実施していない。事業者宛ての通知にリーフレットを同封し分別の周知を図りました。
	1	0	0.0%		
	担当課	資源循環推進課		R7課題	市内の多くの事業者の分別意識の向上が必要なため、通知等での周知啓発が必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	1	1	1		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	市内事業者への分別意識の向上を図るための啓発を実施していきます。
	1	1	1		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				講習会を実施せず、通知等で周知したため。

No.	実施事業名				
21	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	学校給食センターから排出するダンボールの資源化を図ります。
	学校給食センターから発生する紙類の資源化				
	指標	基準値			
	紙類の資源化量（kg/年）	18,330 kg/年 (H26)			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	学校給食センターから排出するダンボールを再生紙として資源化を図りました。
	14,789	12,963	87.7%		
	担当課	学校給食課		R7課題	食材納品等により排出される段ボールについて、引き続き資源化を図っていく必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	15,547	15,519	15,145		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	引き続き再生利用を図っていきます。
	15,012	14,789	14,273		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				調理に使用する食材用段ボールについて、児童・生徒数の減少に伴う１回当たり使用量が減少したため。

No.	実施事業名				
22	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	市立小学校の単独調理場において排出される廃食用油を事業者に売却し、工業用石けん等に再生利用します。
	学校給食廃食用油の資源化①				
	指標	基準値			
	廃食用油の資源化量（kg/年）	12,816 kg/年 (H26)			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	市立小学校の単独調理場から出る廃食用油を事業者に売却し、工業用石けん等への再生利用を図りました。
	17,990	11,010	61.2%		
	担当課	学校給食課		R7課題	引き続き市立小学校の単独調理場から出る廃食用油について、事業者に売却し、工業用石けん等への再生利用を図っていく必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	18,210	18,155	18,100	課題を踏まえた解決策	引き続き再生利用を図っていきます。
	R6	R7	R8		
	18,045	17,990	17,936		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				調理に使用する食用油について、児童・生徒数の減少に伴う１回当たり使用量の減少及び物価高騰に伴う使用回数が減少したため。

No.	実施事業名				
23	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	学校給食センターから出る廃食用油を事業者に売却し、工業用石けん等に再生利用します。
	学校給食廃食用油の資源化②				
	指標	基準値			
	廃食用油の資源化量（kg/年）	14,961 kg/年 (H26)			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	南部学校給食センターから出る廃食用油を事業者に売却し、家畜飼料や工業用石けん等への再生利用を図りました。 北部学校給食センターでは、次世代バイオディーゼル燃料の給食配送車への活用を図りました。
	11,109	8,535	76.8%		
	担当課	学校給食課		R7課題	引き続き学校給食センターから出る廃食用油について、再生エネルギー等への再生利用を図っていく必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	11,678	11,657	11,376	課題を踏まえた解決策	引き続き再生利用を図っていきます。
	R6	R7	R8		
	11,276	11,109	10,721		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				調理に使用する食用油について、児童・生徒数の減少に伴う１回当たり使用量の減少及び物価高騰に伴う使用回数が減少したため。

③廃棄物の適正処理の推進

No.	実施事業名			事業内容	廃農薬・農薬空き容器の適正処理や環境保全型農業の推進を支援します。
24	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 3		
	農薬の適正管理に関する支援				
	指標	基準値			
	不要農薬・農薬空容器回収量（kg/年）	1077.4 kg/年 （R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	廃棄農薬の無登録使用や不適正な償却及び不慮の事故を未然に防止し、適正処理回収の方策を農業者に周知徹底することにより、廃棄農薬適正処理回収の推進を図りました。
	1,000	679.9	68.0%		
	担当課	農業政策課		R7課題	地域の環境に配慮した適正な農薬処理の方法について、継続して検討を行います。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	1,000	1,000	1,000		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	農家に対し、農薬の適正な処理方法について、周知徹底を行っていきます。
	1,000	1,000	1,000		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				農薬の使用量が減少したため。

No.	実施事業名			事業内容	廃ビニールの適正処理を支援します。
25	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 3		
	廃ビニールの適正管理に関する支援				
	指標	基準値			
	廃ビニール回収量（kg/年）	8,008.9 kg/年 （R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	市内施設園芸農家や露地園芸農家において、従来の処理方法であった償却・埋設等の処理を回避し、周辺環境及び土壌の悪化を防止することができました。
	8,000	6,780.0	84.8%		
	担当課	農業政策課		R7課題	農家への処理労力の軽減と健全な農作物の栽培に努めるため、引き続き事業を継続させる必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	8,000	8,000	8,000		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	農家に対し、廃ビニールの適正な処理方法について、周知徹底を行っていきます。
	8,000	8,000	8,000		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				廃ビニールの使用量が減少したため。

◆基本目標２　自然と共生した魅力ある都市の実現
◆基本施策１　生物多様性の保全と普及
①丹沢大山地域の自然環境の保全・再生

No.	実施事業名				事業内容	
26	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 1			森林の多様な機能や可能性を生み出し、森林本来の機能を活性化させるため、市民ボランティアによる広葉樹林等の手入れを行います。
	市民や団体・組織と協働した森林の健全な成長の推進					
	指標	基準値				
	活動回数（回/年）	11回/年（R1）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	ハイキングコースを中心に下草刈や樹木の間伐等を実施しました。また、森林づくり体験教室において、ボランティアスタッフとして参加しました。
	11	11	100.0%			
	担当課	農業政策課			R7課題	若い世代の会員数を増加させるため、活動内容について検討します。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	11	11	11			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	ボランティア活動の紹介を更にＰＲしていきます。
	11	11	11			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	
27	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 1			観光客の利便性を確保するため、年間を通じてハイキングコースの整備や清掃を行います。
	ハイキングコースの整備					
	指標	基準値				
	ハイキングコース数（コース）	8コース（R1）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	観光客の利便性や安全性を確保するため、年間を通じてハイキングコースの整備や清掃を行いました。
	8	8	100.0%			
	担当課	商業観光課			R7課題	劣化している箇所も見受けられるため、引き続き、ハイキングコースの受け入れ環境の向上を図ります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	8	8	8			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	危険箇所等を事前に把握し、年間を通じてハイキングコースの整備や清掃を行い、受け入れ環境の向上を図ります。
	8	8	8			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				
28	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 1	事業内容	森林の持つ公益性の高い機能を維持するため、荒廃の進んでいる森林を計画的に整備します。
	荒廃化している森林の整備				
	指標	基準値			
	森林の整備面積（ha）	47ha（R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	森林の公益的機能の維持及び増進を図り、林木の健全な成長を促進するため林木の除間伐や枝打ち、不用木の除去を実施しました。
	77	76	98.7%		
	担当課	農業政策課		R7課題	森林所有者の不明な森林が生じ、森林を適切に管理していく上で支障が生じる状況となっています。 荒廃化している森林の特定を引き続き行っていきます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5	課題を踏まえた解決策	森林経営管理法に係る意向調査結果を参考に不明森林の探索を進めていきます。 パトロールや衛星写真結果を参考に荒廃地を発見し、今後の整備計画を進めていきます。
	57	62	67		
	R6	R7	R8		
	72	77	82		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
29	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 1	事業内容	林木の健全な育成を促進し、森林の持つ公益的機能を効率的に発揮させるとともに林業の振興を図るため、森林の整備を支援します。
	森林所有者の森林整備支援				
	指標	基準値			
	森林の整備面積（ha）	78ha（R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	森林の持つ水源涵養、水質の改善、土砂災害の防止などの公益的機能の低下を防ぐために除間伐や枝打ち等森林の整備を実施しました。
	108	118	109.3%		
	担当課	農業政策課		R7課題	森林所有者の不明な森林が生じ、森林を適切に管理していく上で支障が生じる状況となっています。 荒廃化している森林の特定を引き続き行っていきます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5	課題を踏まえた解決策	森林経営管理法に係る意向調査結果を参考に不明森林の探索を進めていきます。 パトロールや衛星写真結果を参考に荒廃地を発見し、今後の整備計画を進めていきます。
	88	93	98		
	R6	R7	R8		
	103	108	113		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				事業内容	公共施設の整備において、市・県産木材による木造化、木質化を促進します。
30	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 1			
	公共施設の木材利用の促進					
	指標	基準値				
	利用した公共施設の割合（%/年）	－				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	市産間伐材を活用し、睦合北公民館の１階共用部の木質化を実施しました。
	80	0	0.0%			
	担当課	農業政策課			R7課題	公共施設計画期間内目標値 の木造化、木質化が図れていない状況です。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	80	80	80		課題を踏まえた解決策	間伐などにより伐採された木材を搬出・加工し、県内で消費するという「森林資源の循環」に取り組み、市民が触れ親しみ、木材の持つ良さや木材利用の意義を知ることができるよう、市・県産木材のＰＲ及び普及に努めます。
	R6	R7	R8			
	80	80	80			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					対象建築物の実績が無かったため。

No.	実施事業名				事業内容	林道の機能を維持するため、林道の巡回パトロール及び草刈り・側溝清掃を行います。
31	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 1			
	林道の維持管理					
	指標	基準値				
	パトロール回数（回/年）	14回/年（R1）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	林道の巡回パトロール、草刈・側溝清掃を実施しました。
	14	14	100.0%			
	担当課	農業政策課			R7課題	多量の降雨が連続すると土砂が多量の水分を含み不安定な状態になりやすいことから、風化が進んだのり面などでは崩壊や落石に注意が必要になります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	14	14	14		課題を踏まえた解決策	崩壊や落石には、暗きょ排水や側溝の閉塞（目詰まり）があります。職員パトロールの際に、排水施設に土砂や枝葉の目詰りを見つけた場合には取り除き、林道等の災害を未然に防止します。
	R6	R7	R8			
	14	14	14			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				
32	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 1	事業内容	関係団体と連携し、地域における自然特性や文化、多様な人々の想像力をいかした、森林セラピー体験や健康づくり大学の実施等により自然と親しむ場を提供します。
	健康づくり村の推進				
	指標	基準値			
	参加者数（人）	219人（R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	健康や運動と温泉などの自然環境を活用した「健康づくり大学」や「森林セラピー体験」の開催に対し、補助金を交付しました。 交付額300,000円 交付先：一般社団法人厚木市観光協会 実績 ・健康づくり大学 実施回数　３回 参加者　58人 実施場所　広沢寺温泉玉翠楼、元湯玉川館、内海いちご園・相川公民館 ・森林セラピー 実施回数　２回 参加者　37人 実施場所　県立七沢森林公園・東丹沢七沢観光案内所、飯山白山森林公園 周知方法 ・LINE、インスタグラム等のSNSを活用した情報発信 ・ホームページとチラシ等の紙媒体が連動した積極的な広報活動等
	230	95	41.3%		
	担当課	商業観光課		R7課題	多数申し込みをいただいているが、定員があり、半数以上お断りをしている為、目標値に達成できませんでした。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5	課題を踏まえた解決策	定員を上回る申し込みをいただいているため、イベントの規模の拡大も検討します。 引き続き休日開催をメインに検討し、四季の草花が最もきれいに咲く時期に合わせて行い、内容の充実化を図ります。
	50	200	210		
	R6	R7	R8		
	220	230	240		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				イベント合計の定員数が目標値に達していないため。

No.	実施事業名				
33	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 1	事業内容	ボランティア団体と協働で、市民やボランティア団体を対象とした森林づくり実技等体験研修や森林に関する講習会を実施します。
	森林づくりに関する活動				
	指標	基準値			
	参加者数（人/年）	150人/年（R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	森林ボランティア活動への支援を実施するとともに、市民を対象とした森林づくり体験教室を森林ボランティアの参加により実施しました。
	150	147	98.0%		
	担当課	農業政策課		R7課題	森林づくり体験教室の募集開始当初は、情報がうまく周知されておらず、あまり人が集まらなかったので、過去の応募者に声掛けをしたところ、予想を上回るほどの応募がありました。そのため、当日は参加者の状況把握があまりできませんでした。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5	課題を踏まえた解決策	森林づくり体験教室の周知方法を検討していきます。
	150	150	150		
	R6	R7	R8		
	150	150	150		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

②生物多様性に関する調査・普及啓発

No.	実施事業名				事業内容	自然と共生するまちづくりの推進に役立てるため、厚木市レッドデータブックを活用し、希少生物保護の観点から生物多様性の理解促進を図ります。
34	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 2			
	厚木市レッドデータブックを活用した普及啓発					
	指標	基準値				
	R4年度に設定	－				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	さがみ自然フォーラムでのパネル展示を行うなど市民等への周知啓発を行いました。また、東京農業大学のこどもの森公園における希少種調査の際の資料として活用しました。
	目標値は置かない	－	－			
	担当課	環境政策課			R7課題	生物多様性の理解の促進に向けて、市民等に向けてより分かりやすく効果的な活用方法の検討を進める必要があります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5		課題を踏まえた解決策	引き続き周知啓発を行うとともに、スマートフォン等を活用した市民参加型の生き物調査など、レッドデータブックを身近に感じる取組の検討を進めます。
	活用方法の検討	活用のための準備	目標値は置かない			
	R6	R7	R8			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	在来種の多様性を保全するため、市民や市民団体等と連携し、外来種に関する啓発活動や駆除活動などを行います。
35	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 2			
	外来種に関する啓発と駆除					
	指標	基準値				
	啓発及び駆除活動（回）	28回（R1）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	①市内の小学生とその保護者を対象に「外来生物駆除プロジェクト」を実施しました。 ・アメリカザリガニ　約450匹 ・オオフサモ　70L×約30袋 ②やさがみ自然フォーラムでのパネル展示等による啓発活動を実施しました。
	目標値は置かない	－	－			
	担当課	環境政策課			R7課題	市域で繁茂する外来植物への対応を進めるため、まずは市民等に周知啓発を図り、代表的な外来植物を知ってもらうことが必要です。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5		課題を踏まえた解決策	生物多様性の普及啓発のイベントとして、市民参加型の外来生物の駆除を行います。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R6	R7	R8			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

<table>
<tr><td>No.</td><td colspan="3">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">生物多様性について普及啓発を図るため、生物多様性あつぎ戦略推進委員会と連携し、フォーラム、環境エコツアー、外来種対策等の事業を実施します。</td></tr>
<tr><td rowspan="9">36</td><td colspan="3">基本目標 2 基本施策 1 施策の展開 2
生物多様性あつぎ戦略の周知・啓発</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="2">基準値</td><td rowspan="4">R7実績</td><td rowspan="4">①市内の小学生とその保護者を対象に環境エコツアーを開催しました。
・農大で生きものさがしをしてみよう
実施日　令和７年８月４日
参加者数　32人
実施場所　東京農業大学厚木キャンパス
・外来生物駆除プロジェクト
実施日　令和７年10月５日
参加者数　14人
実施場所　広町公園
・昆虫マンションをつくろう
実施日　令和８年1月31日
参加者数　34人
実施場所　あつぎこどもの森公園
・はじめての植物画講座
実施日　令和７年８月23日
参加者数 のべ14人
実施場所　アミューあつぎ
②アミューあつぎで第25回さがみ自然フォーラムを開催した。
実施日　令和８年2月12日～16日
参加者数　のべ1100人
③生物多様性に係る環境学習講座
・フクロウの生態を学ぼう！
実施日　令和７年９月28日
参加者数　26人
・ヒメアマツバメから学ぶ！あつぎの生態系講座
実施日　令和８年３月20日
参加者数　21人</td></tr>
<tr><td>啓発事業への参加者数（人）</td><td colspan="2">1,220人
（R1）</td></tr>
<tr><td>R7目標値</td><td>R7実績値</td><td>R7達成率</td></tr>
<tr><td>1,340</td><td>1,240</td><td>92.5%</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="2">環境政策課</td><td rowspan="4">R7課題</td><td rowspan="4">市民等への生物多様性のアンケート結果では、認知度の低い状況が数値として表れたことから、多くの市民等に向け、どのようにアプローチを進めるかが課題です。</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr>
<tr><td>1,260</td><td>1,280</td><td>1,300</td></tr>
<tr><td colspan="3">R7の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td>課題を踏まえた解決策</td><td>多くの市民等が気軽に参加できるような事業の仕組みづくりを検討します。</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td><td colspan="2" rowspan="2">－</td></tr>
<tr><td>1,320</td><td>1,340</td><td>1,360</td></tr>
</table>

◆基本目標２　自然と共生した魅力ある都市の実現
◆基本施策２　農林地、里地里山等の保全と再生
①里地里山の自然環境の保全と再生、活用

No.	実施事業名				事業内容	
37	基本目標 2	基本施策 2	施策の展開 1			生きものの生息・生育環境や自然体験の場といった里地里山の多面的機能を発揮するため、市民等との協働による里地里山の保全や活用の取組を進めます。
	市民等との協働による里地里山の保全					
	指標	基準値				
	のべ参加者数（人）	347人（R1）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	・里山マルチライブプラン （１）七沢地区：実施回数13回、のべ参加者数228人 （２）荻野地区：実施回数５回、のべ参加者数80人 タウンニュースや神奈中バスのデジタルサイネージに周知広報するとともにPR動画を作成しました。
	395	308	78.0%			
	担当課	環境政策課			R7課題	高齢化と会員減少が続く活動団体を支えるため、会員確保につながる広報や市民ボランティアの育成が課題です。 タウンニュースのほかにも市民の目を引く広報をしていく必要があります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	370	380	390			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	PR動画を活用しSNS等市内外に向けてより里地里山の魅力を伝えるとともに、機械購入や大学連携時の補助金を交付し、作業の電動化や人員の確保に努めます。
	395	395	400			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					参加者は昨年度比で増加傾向にあるものの、コロナ禍以後、働き方改革等で企業連携がなくなったことや、感染症の流行懸念から収穫祭等のイベントの実施が困難となった影響があるため。

No.	実施事業名				事業内容	
38	基本目標 2	基本施策 2	施策の展開 1			里地里山保全等促進計画に基づき、活動団体の認定や、活動場所となる協定地の認定を進めます。
	里地里山保全等の活動場所の広がり					
	指標	基準値				
	里地里山保全等活動協定地の総面積（ha）	6.0ha（R2）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	（1）協定地の認定の期間更新等が必要な５団体について、助言等を行い認定を進めました。 （2）認定を希望する団体へ助言等を行い、２団体を新規認定しました。 （3）活動団体との意見交換会を7月に開催し、現状や課題の把握に取り組みました。また、市が認定する８団体に対して、補助金の交付や定期的なヒアリングなど活動支援を実施しました。
	6.5	6.8	104.6%			
	担当課	環境政策課			R7課題	活動団体によっては、会員減少等の問題から活動範囲を縮小する動きが始まっていることから、今後、どのように協定地の範囲を維持するかが課題です。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	6.1	6.2	6.3			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	会員確保に向けて広報の強化を検討するとともに、活動の継続性の確保に向けた機械の導入補助を進めます。
	6.4	6.5	6.6			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

<table>
<tr><td rowspan="10">39</td><td colspan="4">No. 実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">里地里山の豊かな自然を継承していくため、市民等が里地里山に触れ合い、理解を深めてもらう取組を進めます。</td></tr>
<tr><td colspan="4">基本目標 2 基本施策 2 施策の展開 1
里地里山との触れあう機会の増加</td></tr>
<tr><td colspan="2">指標</td><td colspan="2">基準値</td><td rowspan="3">R7実績</td><td rowspan="3">荻野、小鮎、玉川地域で市の認定を受けた10の里地里山活動団体が、それぞれ市民等を対象とした体験事業等を進めました。</td></tr>
<tr><td colspan="2">市民等が参加した保全等の活動回数（回）</td><td colspan="2">30回
（R2）</td></tr>
<tr><td>R7目標値</td><td>R7実績値</td><td>R7達成率</td></tr>
<tr><td>40</td><td>40</td><td>100.0%</td><td rowspan="3">R7課題</td><td rowspan="3">活動回数が増加しているものの、受け皿となる活動団体の高齢化が進んでおり、活動を下支えする人員の確保が課題となります。</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="3">環境政策課</td></tr>
<tr><td colspan="4">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td rowspan="3">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="3">活動に長く参加している市民ボランティアのスキルアップを目指し、会員から機械の使い方などの研修を行うことで、主体的に活動のできる人員に厚みを持たせます。</td></tr>
<tr><td>32</td><td>34</td><td>36</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td>38</td><td>40</td><td>42</td><td colspan="2">R7の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td>－</td></tr>
</table>

②都市農業の育成と農地の保全・活用

No.	実施事業名			事業内容	
40	基本目標 2	基本施策 2	施策の展開 2		
	農業体験型農園の開設支援				
	指標	基準値			
	体験型農園の開設数（箇所）	3箇所（R2）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	開設希望なし。
	4	3	75.0%		
	担当課	農業政策課		R7課題	農業者以外の方が野菜や花等を栽培することにより、土や自然にふれあうとともに、農業に対する理解を深めていただくことが重要。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	3	3	4		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	引き続き、開設支援に努めます。
	4	4	5		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				農業者等による開設希望がなかったため。

No.	実施事業名			事業内容	
41	基本目標 2	基本施策 2	施策の展開 2		
	農地流動化の促進				
	指標	基準値			
	利用権設定面積（総数）（ha）	125.2ha（R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	利用権設定者に対し、奨励金を交付しました。 【奨励金交付実績】 ・貸し手　329人 ・借り手　580人 ・合　計　909人
	155	181	116.8%		
	担当課	農業政策課		R7課題	経営規模拡大志向の認定農業者等に、利用権設定を斡旋することにより、担い手への農地の集積及び農地の有効利用を促進する必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	135	140	145		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	「農業経営基盤強化促進法」に基づく利用権設定者に対し、奨励金を交付するとともに、関係機関と連携し、経営規模拡大志向の認定農業者等に、利用権設定を斡旋することにより、担い手への農地の集積及び農地の有効利用を促進します。
	150	155	160		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
42	基本目標 2	基本施策 2	施策の展開 2	事業内容	農業の担い手である後継者の育成や農業者が生産から加工・販売までを手掛ける農業経営を促進します。
	農業の担い手の育成及び農業経営基盤の強化				
	指標	基準値			
	農業後継者団体会員数（人）	18人（R2）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	農業後継者団体に対して交付金を交付しました。
	23	15	65.2%		
	担当課	農業政策課		R7課題	新規就農者に加入の呼びかけを行う必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	19	20	21	課題を踏まえた解決策	新規就農者に対して、後継者団体と協働して加入促進を図ります。
	R6	R7	R8		
	22	23	24		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				農業者の生産技術等の向上により、相談や指導を受ける回数が減少したことが想定されます。

No.	実施事業名				
43	基本目標 2	基本施策 2	施策の展開 2	事業内容	農業の担い手による農業経営の継続へ向け、耕作上の技術指導や経営指導等の営農相談を支援します。
	農業経営基盤の強化農業担い手の育成				
	指標	基準値			
	営農指導・相談件数（件/年）	3,784件/年（R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	営農相談及び作目別講習会等の開催を支援しました。
	4,000	2,350	58.8%		
	担当課	農業政策課		R7課題	農業者の生産技術等の向上により、相談や指導を受ける回数が減少したことが想定されます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	4,000	4,000	4,000	課題を踏まえた解決策	農業者の興味・関心を把握し、新たな技術や知識の習得を支援していきます。
	R6	R7	R8		
	4,000	4,000	4,000		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				農業者の生産技術等の向上により、相談や指導を受ける回数が減少したことが想定されます。

<table>
<tr><td>No.</td><td colspan="3">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">有害鳥獣の捕獲や追い払い、広域獣害防護柵(電気柵)の維持管理などにより、野生動物の農耕地への侵入を防ぎ、被害を減少させ、農業経営の安定化を図ります。</td></tr>
<tr><td rowspan="11">44</td><td colspan="3">基本目標 2 基本施策 2 施策の展開 2
鳥獣等の被害対策</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="2">基準値</td><td rowspan="4">R7実績</td><td rowspan="4">県、県央やまなみ協議会に属するる近隣自治体や猟友会厚木支部、ＪＡあつぎ等の関係団体との連携強化を図りながら、有害鳥獣の捕獲や追い払い、広域獣害防護柵の維持管理等を実施しました。</td></tr>
<tr><td>農作物被害額減少率（%）</td><td colspan="2">24,761千円
(H18)</td></tr>
<tr><td>R7目標値</td><td>R7実績値</td><td>R7達成率</td></tr>
<tr><td>97</td><td>県にて実績値集計中</td><td>-</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="2">農業政策課</td><td rowspan="4">R7課題</td><td rowspan="4">県、県央やまなみ協議会に属する近隣自治体、猟友会厚木支部、ＪＡあつぎ等との更なる連携強化し、継続的に対策を進める必要があります。</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr>
<tr><td>79</td><td>80</td><td>93</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td><td rowspan="3">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="3">連携を図りながら継続的に対策を進めます。</td></tr>
<tr><td>95</td><td>97</td><td>99</td></tr>
<tr><td colspan="4">R7の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td>-</td></tr>
</table>

◆基本目標２　自然と共生した魅力ある都市の実現
◆基本施策３　身近な緑と水辺の保全と創出
①河川と共生し、水辺をいかしたまちづくり

No.	実施事業名				事業内容	
45	基本目標 2	基本施策 3	施策の展開 1			市内の谷戸や水辺を再生し、多様な動植物の生育環境の再生・保全を図り、市民が自然観察や散策など、水辺と親しめる環境を整備します。
	谷戸水辺再生整備					
	指標	基準値				
	整備箇所（箇所）	1箇所（H26）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	令和３年度で事業が完了しました。
	－	－	－			
	担当課	河川下水道施設課			R7課題	－
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	4	－	－		課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8			
	－	－	－			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	
46	基本目標 2	基本施策 3	施策の展開 1			市民と協働で、三川（相模川、中津川、小鮎川）合流点及び旭町スポーツ広場付近の美化清掃を行います。
	相模川クリーンキャンペーンの実施					
	指標	基準値				
	参加者数（人/年）	2,800人/年（H25）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	荒天のため中止。
	2,950	－	－			
	担当課	河川下水道総務課			R7課題	－
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	2,750	2,800	2,850		課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8			
	2,900	2,950	－			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					荒天中止となったため。

<table>
<tr><td rowspan="11">47</td><td colspan="4">No. 実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">雨水による河川氾濫等を防止するため、五年確率降雨に対応した河川改修を進めるとともに、市民が水辺とふれあえる親水空間を整備します。</td></tr>
<tr><td colspan="4">基本目標 2 基本施策 3 施策の展開 1
準用河川恩曽川の改修</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="3">基準値</td><td rowspan="3">R7実績</td><td rowspan="3">五年確率降雨に対応した河川改修を進めるにあたり、計画の見直し等を視野に入れた検討を行いました。</td></tr>
<tr><td>整備済箇所（箇所）</td><td colspan="3">9箇所（H26）</td></tr>
<tr><td>R7目標値</td><td>R7実績値</td><td>R7達成率</td></tr>
<tr><td>10</td><td>9</td><td>90.0%</td><td rowspan="3">R7課題</td><td rowspan="3">近年激甚化している異常気象に対応可能な河川改修を広域的に進める必要があります。</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="3">河川下水道施設課</td></tr>
<tr><td colspan="4">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td rowspan="3">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="3">隣接する地権者の理解と用地協力が得られるよう、合意形成を図ってまいります。</td></tr>
<tr><td>9</td><td>9</td><td>9</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td colspan="2">R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由</td><td>－</td></tr>
</table>

②身近な緑の保全と創出

No.	実施事業名			事業内容	
48	基本目標 2	基本施策 3	施策の展開 2		
	公園緑地の整備				
	指標	基準値			
	整備済箇所数（箇所）	－			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	既存公園の改修を実施したことにより、利便性の向上を図るとともに、より安全に利用できる環境を提供しました。
	37	39	105.4%		
	担当課	公園緑地課		R7課題	既存公園の老朽化が進む一方、既存公園の更なる機能の向上を望む声もあるため、優先順位の見極めが課題。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	25	28	32	課題を踏まえた解決策	公園における老朽化の度合いや改修効果、緊急性を考慮し、公園整備及び実施設計の順位付けを行っていく必要があります。
	R6	R7	R8		
	36	37	39		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	
49	基本目標 2	基本施策 3	施策の展開 2		
	緑地の保全				
	指標	基準値			
	奨励金交付件数（件）	449件（R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	緑地の保全のため、保護地区等に指定された樹木・生垣等の所有者等に、奨励金を交付しました。 【指定協定の内訳】 ふるさとの森　17件 保護樹林　９件 保護樹木　53件 保存生垣　90件 斜面緑地保存地区　225件 自然環境保護地区　９件
	450	403	89.6%		
	担当課	公園緑地課		R7課題	維持管理困難を理由に解除となる保護地区等が年間に数件発生しており、指定箇所数が減少傾向にあることが課題。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	450	450	450	課題を踏まえた解決策	市の広報やホームページ等によりＰＲし、保護地区等の新規指定を募ります。
	R6	R7	R8		
	450	450	450		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				維持管理が困難との理由により、保護地区等が解除となる件数が発生しているため。

<table>
<tr><td>No.</td><td colspan="4">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">民間建築物の屋上緑化等に必要な経費の一部を補助し、都市部の緑化の推進とヒートアイランド現象の緩和を推進します。</td></tr>
<tr><td rowspan="15">50</td><td colspan="4">基本目標 2 基本施策 3 施策の展開 2
屋上緑化の推進</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="3">基準値</td><td rowspan="3">R7実績</td><td rowspan="3">要綱廃止。</td></tr>
<tr><td>屋上緑化補助件数（件）</td><td colspan="3">0件
（R1）</td></tr>
<tr><td>R7目標値</td><td>R7実績値</td><td>R7達成率</td></tr>
<tr><td>1</td><td>－</td><td>－</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="3">公園緑地課</td><td rowspan="3">R7課題</td><td rowspan="3">－</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr>
<tr><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td rowspan="3">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="3">－</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr>
<tr><td colspan="4">R7の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td></td><td>－</td></tr>
</table>

◆基本目標３　安心・安全で快適な暮らしが楽しめる都市の実現
◆基本施策１　まち歩きや自転車が楽しめるまちづくりの推進
①安全で快適な歩行環境・歩道の整備

No.	実施事業名					
51	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 1		事業内容	街路樹のせん定や植栽ます等の草刈り・害虫対策など道路植栽の維持管理を行います。
	道路植栽の推進					
	指標	基準値				
	整備箇所数（箇所）	－				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	街路樹の剪定や草刈、害虫対策を行い、良好な道路環境に努めました。また、街路樹の間引き・更新及び根上りした歩道の補修を行いました。
	目標値は置かない	－	－			
	担当課	道路維持課			R7課題	街路樹の巨木化による剪定費用の増加や、根上りにより歩道の幅員を狭くしている箇所があります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		課題を踏まえた解決策	計画的な街路樹の間引き・更新及び値上りの解消を進めてまいります。
	R6	R7	R8			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名					
52	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 1		事業内容	市民が安心・安全に快適な生活が営めるよう、車両等の通行に支障をきたす狭隘な道路の拡幅改良工事を実施します。
	狭隘（きょうあい）道路の拡幅					
	指標	基準値				
	整備済箇所数（箇所）	－				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	車両等の通行に支障をきたす狭隘な道路13路線について、拡幅改良工事を実施しました。
	目標値は置かない	13	－			
	担当課	道路整備課			R7課題	隣接地権者との合意形成などに時間を要し、工事実施に至らない路線がありました。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		課題を踏まえた解決策	自治会、地権者や関係機関との協議を密に行い、早期の工事実施に努めます。
	R6	R7	R8			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	道路の改修に伴い必要に応じて、自動車騒音を防ぐために効果的な箇所の排水性舗装を施行します。
53	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 1			
	排水性舗装（高機能舗装）の実施					
	指標	基準値				
	整備箇所数（箇所）	－				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	実施していません。
	目標値は置かない	－	－			
	担当課	道路維持課			R7課題	－
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	道路の改修に伴い必要な箇所に透水性舗装を施行し、雨水の浸透性を図ります。
54	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 1			
	透水性舗装の実施①					
	指標	基準値				
	整備済箇所数（箇所）	－				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	実施していません。
	目標値は置かない	－	－			
	担当課	道路維持課			R7課題	－
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				
55	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 1	事業内容	道路の改修に伴い必要な箇所に透水性舗装を施行し、雨水の浸透性を図ります。
	透水性舗装の実施②				
	指標	基準値			
	整備済箇所数（箇所）	－			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	整備路線名称（R7は都市計画道路のみ） 本厚木下津古久線 酒井長谷線 厚木環状３号線 実績値は路線数。（単位：箇所）
	目標値は置かない	3	－		
	担当課	交通混雑対策課		R7課題	道路新設改良や歩道整備などにおいて、既設の道路を規制しながら工事を実施することが多く、交通管理者である警察をはじめとする関係機関と協議・調整し、安全に工事を進める必要があります。 また、道路新設改良や歩道整備などには、用地確保は必要不可欠なため、関係地権者の御理解を頂きながら進めていく必要があります。整備完了までにこれらの事務等により、時間を要することが課題だと考えています。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	計画段階から現場状況を把握し、関係地権者や交通管理者である警察はじめとする関係機関などと協議・調整し、計画的に安心・安全かつ快適な道路空間の確保を推進するとともに、持続的に雨水の浸透性が図られるよう定期的なメンテナンスを視野にいれ、維持管理部門と連携を図り、事業を進めることで推進が図られると考えます。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
56	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 1	事業内容	毎年10月を「違法駐車追放強化月間」（放置自転車・バイククリーンキャンペーン）とし、１箇月間で延べ100人による周知・啓発等を実施します。
	違法駐車追放キャンペーンの実施				
	指標	基準値			
	参加者数（人/年）	100人/年（H26）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	10月の「違法駐車追放強化月間に違法駐車・迷惑駐車追放の啓発チラシを各地区ごとに配布しました。また、放置自転車の追放運動も併せて実施しました。
	100	100	100.0%		
	担当課	くらし交通安全課		R7課題	本厚木駅周辺の放置自転車が多いエリアについて、お店や事業者と協力し、啓発を行う必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	100	100	100		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	引き続き「違法駐車追放強化月間」（放置自転車・バイククリーンキャンペーン）を実施します。 本厚木駅周辺の放置自転車が多いエリアにおける事業者と協力し、啓発ポスターの掲示等の依頼を検討します。
	100	100	100		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

②自転車利用環境の整備・充実

No.	実施事業名			事業内容	
57	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 2		
	放置自転車対策の推進				
	指標	基準値			
	定点定時観測時の平均放置台数（台）	19台（H26）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	放置自転車の撤去は、週１回及び年末年始を除く303日間、整理員を巡回させ撤去を行いました。
	3	5	60.0%		
	担当課	くらし交通安全課		R7課題	本厚木駅周辺において、放置自転車禁止区域に関する路面標示について、路面標示を整理しつつ、エリアごとに効果的に周知を行うよう工夫が必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5	課題を踏まえた解決策	路面標示は、路面標示分布図を見直し、エリアごとの放置自転車台数を勘案した上で、注意喚起看板等の設置を検討します。
	3	3	3		
	R6	R7	R8		
	3	3	3		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				新たな生活様式として、公共交通機関や自家用車ではなく、自転車を利用する人が増加したものと思われます。

No.	実施事業名			事業内容	
58	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 2		
	自転車の走行マナーの向上				
	指標	基準値			
	参加者数（人/年）	9,000人（H26）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	市内の中学生及び高校生を対象に、スケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施しました。また、厚木警察署や交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検、駐輪場利用者へのキャンペーン、駅前で交通安全キャンペーンを実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行いました。
	9,000	11,502	127.8%		
	担当課	くらし交通安全課		R7課題	継続して自転車利用者の交通ルールの遵守とマナーの向上に取り組む必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5	課題を踏まえた解決策	引き続き市内の中学生を対象に、スケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施します。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。
	9,000	9,000	9,000		
	R6	R7	R8		
	9,000	9,000	9,000		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名					
59	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 2		事業内容	自転車・歩行者・車両の通行帯を分別し、安心・安全に歩行・走行できる環境を創出します。
	自転車・歩行者通行帯の整備					
	指標	基準値				
	整備済延長（km）	－				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	ピクトグラム及び矢羽根型の路面標示を整備。 整備路線名称（代表的な路線のみ明示） 市道水引小野線ほか８路線 実績値は整備区間合計延長。（単位：km）
	目標値は置かない	7.3	－			
	担当課	交通混雑対策課			R7課題	自転車ネットワーク計画は全市域が対象であり、ネットワークの形成には、国道や県道の道路管理者及び交通管理者である警察と連携して事業を進める必要があります。 また、事業効果を得るためには、整備済路線との連続性の確保や、都市施設の有無、土地利用状況等地理的条件を把握し、路線の特性に合わせて整備を進めることが重要であり、このほか、最近では主に自転車を対象とした交通規則が厳格化されるなど、社会の状況・要請に応じた事業展開を図る必要があると考えられます。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	自転車ネットワーク形成に向け、国道、県道の施設管理者、交通管理者としての警察と積極的に協議・調整することや、自転車運転者だけでなく、歩行者、自動車運転者などの道路通行者、地域住民、沿道施設の経営、管理者を含めた道路利用者が自転車利用の環境負荷軽減等への有効性について理解を深めることが必要と考えます。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名					
60	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 2		事業内容	関係機関及び各交通安全関係団体と連携し、自転車の安全な利用に関する啓発等の充実を図ります。
	自転車の安全な利用の促進					
	指標	基準値				
	啓発回数（回/年）	26回/年（H26）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	厚木警察署や交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検、駐輪場利用者へのキャンペーン、駅前で交通安全キャンペーンを実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行いました。
	30	67	223.3%			
	担当課	くらし交通安全課			R7課題	継続して自転車利用者の交通ルールの遵守とマナーの向上に取り組む必要があります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	30	30	30			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。
	30	30	30			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					令和８年４月1日に道路交通法が改正され、自転車等に対し交通反則通告制度が適用されることに伴い、啓発を実施したため。

③市（いち）のある魅力的なまちづくりの推進

No.	実施事業名				
61	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 3	事業内容	地産地消を推進し、地場野菜の消費を促進するため、毎週日曜日に朝市、水曜日に夕焼け市を開催します。
	朝市・夕焼け市の開催				
	指標	基準値			
	来場者数（人）	57,930人（R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	厚木市民朝市は、通常朝市34回､特別朝市９回､フェア８回計51回開催しました。 夕焼け市は、４月から10月までの毎週水曜日計26回開催したほか、特別フェアを４回開催しました。
	83,000	33,520	40.4%		
	担当課	農業政策課		R7課題	市民朝市・夕焼け市ともに、毎回同じ出店者及び来場者であることから、マンネリ化が進み魅力が薄れてきたことが課題です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	63,000	68,000	73,000	課題を踏まえた解決策	新規出店者を積極的に募集するとともに、新しく足を運んでくれるお客さんを取り込むため、ＰＲ活動を積極的に進めていきます。
	R6	R7	R8		
	78,000	83,000	88,000		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				朝市・夕焼け市ともに店舗数が減り、新規の来場者が減少していることが考えられます。

No.	実施事業名				
62	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 3	事業内容	市民ふれあいマーケット実行委員会を支援し、家庭で不用になった物品の再使用を推進するフリーマーケットの活動を支援します。
	不用品の再使用を推進する活動の支援				
	指標	基準値			
	出店店舗数（店舗/年）	520店舗/年（H26）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	市民ふれあいマーケット実行委員会が実施する、フリーマーケットの活動を支援しました。
	520	520	100.0%		
	担当課	資源循環推進課		R7課題	市民ふれあいマーケット実行委員会を支援します。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	520	520	520	課題を踏まえた解決策	引き続き、市民ふれあいマーケット実行委員会を支援します。
	R6	R7	R8		
	520	520	520		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

◆基本目標３　安心・安全で快適な暮らしが楽しめる都市の実現
◆基本施策２　地域美化の推進
①不法投棄の防止

No.	実施事業名				事業内容	
63	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 1			不法投棄を未然に防止するため、パトロールの実施や監視カメラ・防止看板を設置するほか、公共用地内の不法投棄物を迅速かつ適正に処理し、証拠品が発見された場合は、投棄者の摘発に努めます。
	地域監視パトロールの実施					
	指標	基準値				
	パトロール回数（回/週）	5回/週（R2）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	不法投棄監視パトロールを実施することにより、早期発見、早期の適正処理につながりました。
	5	5	100.0%			
	担当課	資源循環推進課			R7課題	不法投棄の早期発見にはつながっていますが、依然として不法投棄の件数は横ばいです。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	5	5	5			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	今後も引き続き、地域を含め、不法投棄監視パトロールの強化を進めるとともに、要望がある集積所へ不法投棄防止啓発看板を設置し、周知啓発に努めていきます。
	5	5	5			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	
64	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 1			明るく元気な住みよい環境づくりを目指すため、市民協働により、毎月ポイ捨て禁止や路上喫煙禁止区域における路上喫煙禁止の啓発活動を実施します。
	ポイ捨て禁止キャンペーンの実施					
	指標	基準値				
	参加者数（人/年）	150人/年（R1）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	本厚木駅前及び愛甲石田駅前において「路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーン」を年５ 回実施しました。
	150	108	72.0%			
	担当課	生活環境課			R7課題	「路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーン」の実施状況ついてはコロナ渦前の状況まで回復しましたが、依然として、路上喫煙やポイ捨てに関しての苦情が多く寄せられています。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	150	150	150			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	「路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーン」の実施のほか、引き続き、職員による路上喫煙禁止区域における路上喫煙禁止の啓発活動を実施します。
	150	150	150			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					天候不順による中止により、参加者数が減少したため。

②地域美化活動の促進と支援

No.	実施事業名				事業内容	
65	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 2			
	ごみ出しマナーの向上の促進					
	指標	基準値				
	啓発回数（回）	－				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	
	目標値は置かない	市民や自治会長の要望によりその都度、配布しているため、具体的な数値目標は算出不可。	－			
	担当課	資源循環推進課			R7課題	
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					

事業内容	分別されていないごみや資源にお知らせシールを添付するほか、ごみ出しのマナーが悪い集積所への張り紙による啓発や周辺世帯にチラシを配布による啓発を行います。
R7実績	ごみ出しマナーの悪い集積所へ適正排出を促す張り紙を行いました。
R7課題	ごみ出しマナーの悪い集積所へ適正排出を促す張り紙を行いました。
課題を踏まえた解決策	引き続き、周知啓発に努めます。
R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由	改善が見られない集積所へ張り紙や戸別ポスティングなど引き続き啓発を実施していきます。

No.	実施事業名				事業内容	
66	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 2			
	落書きパトロールの実施					
	指標	基準値				
	パトロール回数（回/年）	36回/年（R1）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	
	36	36	100.0%			
	担当課	生活環境課			R7課題	
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	36	36	36			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	
	36	36	36			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					

事業内容	「厚木市落書きをさせないまちづくり行動指針」に基づき、市民と協働で落書きの早期発見・通報・消去に取り組みます。
R7実績	電話やスマ報からの情報提供により、早期の対応に努めました。
R7課題	電話やスマ報の問い合わせが多く、現状での厚木市の落書きが多いことを示しています。
課題を踏まえた解決策	今後も定期的に調査を行うことで、地域美化運動の促進に努めます。
R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由	－

No.	実施事業名			事業内容	
67	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 2		
	河川美化の推進				
	指標	基準値			
	清掃回数（回/年）	8回/年（H26）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	令和６年度を以て事業を廃止したため。
	10	－	－		
	担当課	資源循環推進課		R7課題	－
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	10	10	10	課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8		
	10	10	10		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	
68	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 2		
	ごみ集積所への飛散防止ネットの配布				
	指標	基準値			
	貸与数（個）	－			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	
	目標値は置かない	市民や自治会長の要望によりその都度、配布しているため、具体的な数値目標は算出不可。	－		
	担当課	資源循環推進課		R7課題	
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				事業内容	
69	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 2			
	違反屋外広告物の除却					
	指標	基準値				
	除却件数（件/年）	12件/年（R2）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	適宜パトロール等を行い、違反広告物の簡易除却を行いました。また、市民の皆様に屋外広告物に対する理解と関心を深めるため、市の広報等を通じて、屋外広告物制度に関する情報発信を行いました。
	12	26	216.7%			
	担当課	都市計画課			R7課題	定期的にパトロール及び簡易除却を行っていますが、はり札等の違反広告物が随時掲出されています。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	12	12	12		課題を踏まえた解決策	随時パトロールを行い、簡易除却活動を更に進めます。
	R6	R7	R8			
	12	12	12			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					庁内向けに違反広告物に関する情報提供を呼び掛けるなど、違反広告物に関する積極的な情報収集に努めたことにより、除却に出動する回数が増加しました。

No.	実施事業名				事業内容	
70	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 2			
	本厚木駅周辺のごみ清掃の実施					
	指標	基準値				
	参加者数（人/年）	309人/年（R1）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	中心市街地周辺の商業者や一般のボランティア等と共同し、毎週金曜日に本厚木駅周辺の美化清掃を行いました。１回30分程度で、年間38回実施しました。
	510	185	36.3%			
	担当課	商業観光課			R7課題	参加者の拡大が進まず、より多くの参加者に周知し、募る必要があります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	510	510	510		課題を踏まえた解決策	HPや広報あつぎ等に掲載するとともに、課内の他事業に絡めて周知を図る等、新しい参加者の獲得に努めます。
	R6	R7	R8			
	510	510	510			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					参加者の固定化が進み、１回あたりの参加数増加が見込めなかったことや、雨天等により一部が中止となったため。

◆基本目標３　安心・安全で快適な暮らしが楽しめる都市の実現
◆基本施策３　健康で快適な生活環境の確保
①良好な水環境の保全

No.	実施事業名				事業内容	
71	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 1			一級河川、準用河川、水路等15流域において、人の健康の保護に関する環境基準及び生活環境の保全に関する環境基準設定項目等について、水質状況を監視します。
	水質監視調査の実施					
	指標	基準値				
	監視回数（回/年）	15回/年（R1）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	水質汚濁防止法に基づき4河川各1箇所で実施する法定受託事務たる河川常時監視調査（12回/年）と、これを補完するために12の中小河川・水路計24地点を対象とした市内河川水質調査（４回/年）を実施しました。 なお、市内河川水質調査は、令和４年度から４回/年としています。（平成25年度までは４回/年であったものの、平成26年度から令和3年度までは３回/年で実施していました。季節ごとの水質変動を把握するため、令和４年度から従前の形に戻したものです。）
	15	15	100.0%			
	担当課	生活環境課			R7課題	天候等による影響で水質の変化が生じることもあるため、継続的な監視が必要です。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	15	15	15		課題を踏まえた解決策	毎年継続した調査を実施し、市内における河川の状態を把握します。
	R6	R7	R8			
	15	15	15			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	
72	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 1			市内の地下水（井戸水）について毎年10月に水質調査を実施します。また、汚染が疑われる地域については、継続して調査を実施します。
	地下水汚染の防止					
	指標	基準値				
	調査回数（回/年）	1回/年（H26）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	市内の地下水について13地点で水質調査を実施しました。
	1	1	100.0%			
	担当課	生活環境課			R7課題	汚染があった井戸については、継続的な調査が必要です。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	1	1	1		課題を踏まえた解決策	毎年継続した調査を実施し、市内における地下水の状態を把握します。
	R6	R7	R8			
	1	1	1			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	
73	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 1			
	合併処理浄化槽の普及促進					
	指標	基準値				
	生活排水処理率（%）	93.7%（R1）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	くみ取便槽又は単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換した51基について、工事費等の一部を補助しました。
	94.4	94.6	100.7%			
	担当課	生活環境課			R7課題	くみ取便槽又は単独処理浄化槽が現存し、生活排水が適正に処理できていない地域があります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	93.9	94.1	94.2		課題を踏まえた解決策	引き続き、くみ取便槽又は単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換する際に補助金を交付し、生活排水の適正な処理の推進を図ります。
	R6	R7	R8			
	94.3	94.4	94.5			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	
74	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 1			
	衛生プラントの適正な維持管理					
	指標	基準値				
	処理量（kL）	13,750KL（R1）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	し尿及び浄化槽汚泥の処理について、適正な処理を行いました。
	13,100	13,085	99.9%			
	担当課	生活環境課			R7課題	公共下水道に接続されていないし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理します。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	13,500	13,400	13,300		課題を踏まえた解決策	公共下水道に接続されていないし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理します。
	R6	R7	R8			
	13,200	13,100	13,000			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

<table>
<tr><td>No.</td><td colspan="3">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">公共用水域に排水を排出している事業所を対象に、法律に基づき定期的に採取し、水質の監視、指導を行います。</td></tr>
<tr><td rowspan="11">75</td><td colspan="3">基本目標 3 基本施策 3 施策の展開 1
工場・事業場に対する監視・指導</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="2">基準値</td></tr>
<tr><td>監視回数
（回/年）</td><td colspan="2">1回/年
（R1）</td><td rowspan="3">R7
実績</td><td rowspan="3">市内事業場のうち、河川等の公共用水域に排出水を排出している9事業場（10排水系統）に対して、いわゆる抜き打ち検査を実施しました。</td></tr>
<tr><td>R7目標値</td><td>R7実績値</td><td>R7達成率</td></tr>
<tr><td>1</td><td>1</td><td>100.0%</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="2">生活環境課</td><td rowspan="4">R7
課題</td><td rowspan="4">違反等はありませんでしたので、課題はありません。</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr>
<tr><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr>
<tr><td rowspan="3">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="3">違反事業場があった場合には、当該事業場に対して、期間を定めて原因の究明と再発の防止を指示し、これらを状況について報告させます。報告を受けた後、再度抜き打ち検査を実施することになります。</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr>
<tr><td colspan="3">R7の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td>－</td></tr>
</table>

②良好な生活環境の確保

No.	実施事業名			事業内容	
76	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2		
	大気汚染の防止				
	指標	基準値			
	注意喚起回数（回）	－			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	令和７年度は、県央地域における光化学スモッグ注意報の発令が１回ありました。 発令後、迅速に注意喚起を行いました。
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	生活環境課		R7課題	各機関への連絡を迅速に行う必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	メーリングリストや防災無線を活用し、迅速な注意喚起に努めます。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	
77	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2		
	工場・事業場における騒音・振動の防止				
	指標	基準値			
	苦情対応件数（件）	－			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	工場や事業場から発生する騒音や振動に関する市民からの苦情に対応しました。 騒音：59件 振動：14件
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	生活環境課		R7課題	騒音や振動に関する苦情は継続的な対応が必要になることが多いです。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	継続的な対応を行い、苦情の解決に努めます。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
78	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2		
	地盤沈下の監視（隔年）				
	指標	基準値			
	調査回数（回/年）	1回/年（H26）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		
	1	1	100.0%		
	担当課	生活環境課			
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	1	－	1		
	R6	R7	R8		
	－	1	－		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				

事業内容	水準点における地盤変動量を隔年で調査するほか、神奈川県生活環境の保全等に関する条例に基づき、地下水の採取量の確認と指導を行います。
R7実績	水準測量調査を実施した各水準点において沈下水準点、不動水準点数、隆起水準点の地点数は次のとおりでした。 沈下した地点数：０地点 不動の地点数：０地点 隆起した地点数：26地点
R7課題	今年度から、基準点の新しい測量成果「測地成果2024」に改定されたため、計算上すべての基準点が隆起となりましたが、引き続き継続的な監視が必要です。
課題を踏まえた解決策	水準測量調査を実施する神奈川県内の各自治体間で情報交換しながら、精度が確保できる測量方法（衛生データの活用など）を実施します。また、国土地理院の意向を踏まえながら測量方法を決定します。
	－

No.	実施事業名				
79	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2		
	工場・事業場からの悪臭の防止				
	指標	基準値			
	苦情対応件数（件）	－			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	生活環境課			
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				

事業内容	工場・事業場に対する市民からの悪臭に関する苦情に対応します。
R7実績	工場や事業場から発生する悪臭に関する市民からの苦情に対応しました。 悪臭：17件
R7課題	悪臭に関する苦情は継続的な対応が必要になることが多いです。
課題を踏まえた解決策	継続的な対応を行い、苦情の解決に努めます。
	－

No.	実施事業名				
80	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2		
	動物愛護管理の推進				
	指標	基準値			
	狂犬病予防接種率（%）	82.92%（R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		
	84	73.5	88.0%		
	担当課	生活環境課			
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	83	83.5	83.5		
	R6	R7	R8		
	83.5	83.5	83.5		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				

事業内容	犬の登録・狂犬病予防注射の実施、ペットの適正飼養の推進や動物愛護精神の普及啓発、猫の不妊去勢手術費の助成を行います。
R7実績	動物愛護の啓発や適正飼養推進のため、動物愛護ポスター児童作品募集を始め、「ペットを守ろう！みんなで作るペットひなんじょ大作戦」、「体験型避難所運営シミュレーションゲーム（HUG）ペット版をやってみよう！」や犬のしつけ教室などを開催したほか、狂犬病予防定期集合注射や猫の不妊・去勢手術費の助成を行いました。
R7課題	イベント等において、適正飼養の啓発を行っておりますが、徹底できておりません。
課題を踏まえた解決策	引き続き、ペットの適正飼養について、広く啓発します。
	イベント等における、適正飼養の啓発不足のため。

No.	実施事業名				
81	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2		
	スズメバチ被害の対策				
	指標	基準値			
	駆除件数（件）	-			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		
	目標値は置かない	-	-		
	担当課	生活環境課			
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				

事業内容	人に危害を及ぼすおそれのあるスズメバチの巣を駆除します。
R7実績	市民から申請を受けたスズメバチの巣の駆除を実施しました。（610件）
R7課題	スズメバチの駆除を行う際に、随時市役所に電話で連絡していただき、内容を職員で確認後、業者へ依頼するため、駆除するまでに時間がかかってしまっています。
課題を踏まえた解決策	実施申請書の記入から送付までの一連の業務を迅速に行います。また、e-kanagawaでの申請を普及し、市民にとって依頼しやすい環境をつくります。
	-

<table>
<tr><td>No.</td><td colspan="3">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">公共施設の施工時において、シックハウス対策として建設材料の特定化学物質の使用抑制を行います。</td></tr>
<tr><td rowspan="13">82</td><td colspan="3">基本目標 3 基本施策 3 施策の展開 2
公共施設建設時の化学物質等の抑制</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="2">基準値</td></tr>
<tr><td>対象件数（件）</td><td colspan="2">－</td><td rowspan="3">R7実績</td><td rowspan="3">－</td></tr>
<tr><td>R7目標値</td><td>R7実績値</td><td>R7達成率</td></tr>
<tr><td>目標値は置かない</td><td>0</td><td>－</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="2">建築課</td><td rowspan="3">R7課題</td><td rowspan="3">－</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr>
<tr><td>目標値は置かない</td><td>目標値は置かない</td><td>目標値は置かない</td><td rowspan="3">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="3">－</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td>目標値は置かない</td><td>目標値は置かない</td><td>目標値は置かない</td></tr>
<tr><td colspan="4">R7の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td>－</td></tr>
</table>

③環境負荷の少ない交通環境の構築

No.	実施事業名				事業内容	
83	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 3			ボトルネックとなっている箇所の交差点部を計画的に改良し、交通混雑の緩和を進め、道路環境の安全性と快適性を高めます。
	交差点部の交通混雑の緩和					
	指標	基準値				
	整備済箇所数（箇所）	－				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	整備箇所（交差点名） 戸室交差点 実績値は交差点箇所数。（単位：箇所）
	目標値は置かない	1	－			
	担当課	交通混雑対策課			R7課題	交通が集中し、混雑している交差点は、国道、県道などの主要な道路と交差する交差点が多いことから、現状を把握し、課題及び改善策について、国や県など関係機関と情報共有し、交通管理者である警察と協議、連携しながら事業を進めていくことが重要です。また、事業実施には、事業用地の確保を要することが多く、関係地権者の理解を深め、御協力を得るなどの各種交渉等に時間を要することが課題と考えられます。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	混雑が生じている交差点の現状を把握し、課題解決に向け、実行可能で有効な手段を見出し、事業用地確保のため、関係地権者の事業への理解を得るとともに、交通管理者である警察をはじめとする関係機関などと積極的に協議・調整し、効果的な交差点改良を計画的に進めることであると考えます。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	
84	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 3			旅客輸送の交通機能別の分担率の推移を見ると、依然として環境負荷の高い乗用車に依存している状況であることから、公共交通をこれまで以上に利用しやすい移動手段とするため、利用環境の改善や利便性向上に関する取組を推進します。 路線バスについて、障がい者や高齢者が乗り降りしやすいノンステップバスの導入や、バス停における待合環境の向上を図るための上屋やベンチの設置を推進します。 さらに、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて、検索・予約・決済等を一括で行うサービスである「MaaS」を推進することにより、公共交通の利便性向上、利用促進を図ります。 これらの施策により、誰もが円滑に移動できる環境を整え、自動車からバスへの転換を促進することで、自動車排出ガスの抑制に貢献します。
	公共交通の利便性の向上					
	指標	基準値				
	上屋が設置されているバス停の箇所数（箇所）	107箇所（R1）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	バス待ち環境の改善を促進することにより、公共交通の利便性を向上させるため、バス事業者が設置した追分停留所上屋の費用の一部を補助しました。
	122	123	100.8%			
	担当課	都市計画課			R7課題	道路幅員等の関係上、設置個所の確保が課題。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	114	116	118			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	関係部署等と協議を進め、設置個所の確保に努めます。
	120	122	123			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

<table>
<tr><td>No.</td><td colspan="3">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">市民一人一人の公共交通に関する意識の醸成を図るため、子どもや高齢者向けの路線バスの乗り方教室や、企業における通勤での公共交通の積極的な利用の啓発など、モビリティマネジメントの取組を実施し、自動車から公共交通への転換を促進することで、自動車排出ガスの抑制に貢献します。</td></tr>
<tr><td rowspan="11">85</td><td colspan="3">基本目標 3 基本施策 3 施策の展開 3
公共交通の利用を促進する普及啓発</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="2">基準値</td></tr>
<tr><td>講習会等の実施（回数）</td><td colspan="2">－</td><td>R7実績</td><td>公共交通機関の維持・発展やモビリティマネジメント（移動や地域の交通流動を改善していくための取り組み）の推進、市民の意識啓発を目的にパンフレットを配布し、庁内の職員を対象に、公共交通の利用促進を目的としたエコ通勤デーを実施しました。
また、公共交通機関利用促進ＰＲ動画を作成しました。</td></tr>
<tr><td>R7目標値</td><td>R7実績値</td><td>R7達成率</td></tr>
<tr><td>1</td><td>1</td><td>100.0%</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="2">都市計画課</td><td>R7課題</td><td>本市の交通特性である、中心部と郊外部における双方向の通勤交通について、自家用車から公共交通へ更なる転換や公共交通が身近な移動手段となる意識づけが課題。</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr>
<tr><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td rowspan="3">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="3">教育機関や企業等と連携したモビリティマネジメントによるバス利用促進や、児童生徒への教育を通じて公共交通の大切さを醸成していきます。</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr>
<tr><td colspan="3">R7の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td colspan="2">－</td></tr>
</table>

◆基本目標４　環境を考え、楽しむ『あつぎエコスタイル』の推進
◆基本施策１　環境情報の発信・共有の促進
①環境調査の推進と環境情報の整備

No.	実施事業名				
86	基本目標 4 / 基本施策 1 / 施策の展開 1 環境センターから排出される汚水の監視			事業内容	環境センターから排出される排水は、焼却炉の温度管理に使用するため、公共下水に放流することはありませんが、緊急事態に備え放流設備を設置しているため、法律に基づき定期的に採取し、水質の監視を行います。
	指標	基準値			
	調査回数（回/年）	12回/年（H26）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	月１回、法律に基づき、環境センター排水処理設備の水質検査を実施しました。
	12	12	100.0%		
	担当課	資源循環推進課		R7課題	特に問題はなく、法律に基づき実施していきます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	12	12	12	課題を踏まえた解決策	特に問題はなく、法律に基づき実施していきます。
	R6	R7	R8		
	12	12	12		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
87	基本目標 4 / 基本施策 1 / 施策の展開 1 環境センターにおける土壌の測定と分析			事業内容	定期的に土壌分析を行い、環境センターの適正な管理を行います。
	指標	基準値			
	測定回数（回/年）	1回/年（H26）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	環境センター敷地内で、７月にダイオキシン類の土壌測定分析を実施しました。
	1	1	100.0%		
	担当課	資源循環推進課		R7課題	基準値を満たしていますが、今後も継続して測定を実施し、適正な管理が行われているか監視します。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	1	1	1	課題を踏まえた解決策	基準値を満たしていますが、今後も継続して測定を実施し、適正な管理が行われているか監視します。
	R6	R7	R8		
	1	1	1		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				事業内容	
88	基本目標 4	基本施策 1	施策の展開 1			
	「厚木市景観計画」の周知啓発					
	指標	基準値				
	投稿件数（件/年）	－				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	市民の景観意識を醸成するため、厚木市民情報提供システム（スマ報）による、厚木の景観の魅力発信を行いました。
	135	136	100.7%			
	担当課	都市計画課			R7課題	厚木市民情報提供システム（スマ報）による市民からの投稿数が横ばいとなっています。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5		課題を踏まえた解決策	市民からの投稿を更に増やしていくため、厚木市民情報提供システム（スマ報）による厚木の景観の魅力発信の充実を図ります。
	125	125	135			
	R6	R7	R8			
	135	135	135			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	
89	基本目標 4	基本施策 1	施策の展開 1			
	環境に係る情報の発信					
	指標	基準値				
	公表の実績	公表（R1）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	令和６年度における環境基本計画実施計画の施策の実績状況をまとめた厚木市環境報告書令和７年度版と令和６年度における環境保全に対する取組実績等をまとめた令和７年版 環境の概要（環境保全編）を市ホームページで公表しました。
	公表	－	－			
	担当課	環境政策課			R7課題	－
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5		課題を踏まえた解決策	極力早い時期に公表できるようスケジュール等の見直しを行います。
	公表	公表	公表			
	R6	R7	R8			
	公表	公表	公表			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

②環境教育・環境学習教材の充実と提供

No.	実施事業名				事業内容	公民館まつり等においてチラシを配布し、ごみの減量や資源化の現状、課題、推進方法等について周知します。
90	基本目標 4	基本施策 1	施策の展開 2			
	ごみの減量や資源化に関する啓発活動の実施					
	指標	基準値				
	啓発活動の対象者数（人/年）	1,200 人/年 (H26)				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	公民館まつり等において、ちらし、草木灰を配布し、ごみの減量や資源化の現状、課題、推進方法等について周知しました。
	1,200	1,400	116.7%			
	担当課	資源循環推進課			R7課題	計画に定める目標達成に向け、引き続き減量化、資源化への周知啓発が必要です。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	1,200	1,200	1,200		課題を踏まえた解決策	引き続き、周知啓発に努めていきます。
	R6	R7	R8			
	1,200	1,200	1,200			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	展示物や科学実験教室を通して、子どもたちが環境問題に取り組むための基礎知識を養います。
91	基本目標 4	基本施策 1	施策の展開 2			
	子ども科学館における環境学習の推進					
	指標	基準値				
	来場者数（人/年）	66,556 人/年 (R1)				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	植物園で栽培した植物を使用した実験講座の開催や、顕微鏡で観察できるコーナー、収穫物・昆虫などの展示を通して、子どもたちが自然環境に関心を持つ機会を提供しました。
	80,000	53,881	67.4%			
	担当課	青少年課			R7課題	環境学習教育に関する知識を持った講師の担い手が不足していることにより、提供できる科学実験教室の機会が減少することが懸念されます。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	80,000	80,000	80,000		課題を踏まえた解決策	環境学習教育に関する教室の実施方法を見直すとともに、展示等の充実や環境学習の機会を継続的に提供していきます。 併せて、神奈川工科大学等の外部教育機関との連携を図り、講師として協力いただけるよう取り組みます。
	R6	R7	R8			
	80,000	80,000	80,000			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					子ども科学館内の展示物の老朽化に伴い、一部の展示物を一般向けに提供できていないことが、利用者数の減少につながっているものと考えられます。

No.	実施事業名				
92	基本目標 4	基本施策 1	施策の展開 2	事業内容	自治会や団体・組織の依頼により、ごみの減量・資源化の現状や課題、推進の方法等に関する出前講座を実施します。
	ごみの減量や資源化に関する出前講座の実施				
	指標	基準値			
	参加者数（人）	－			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	４団体合計 100人程度の市民へ出前講座を実施し、ごみの減量化・資源化の取組や食品ロスの削減に向けた取組について周知啓発を行いました。
	目標値は置かない	市民や自治会長の要望によりその都度、配布しているため、具体的な数値目標	－		
	担当課	資源循環推進課		R7課題	より多くの団体へ出前講座等を実施し減量化・資源化の取組等を周知していく必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	ホームページでの周知のほか、機会を捉えて出前講座の周知を実施していきます。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
93	基本目標 4	基本施策 1	施策の展開 2	事業内容	環境学習講座や環境学習体験を主なテーマとした環境学習動画を配信します。
	環境学習動画の配信				
	指標	基準値			
	－	－			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	カーボンニュートラルプラットフォームにおいて、計５本の環境学習動画を前年度から継続し配信しました。 ・厚木市カーボンニュートラルセミナー ―環境対応の基礎知識と第一歩― ・カーボンニュートラルって何？ ・企業はどんな取り組みをしているの？1～3
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	環境政策課		R7課題	職員に動画制作に係る企画立案のノウハウがありません。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	環境保全推進団体と連携した動画作成を検討します。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

<table>
<tr><td>No.</td><td colspan="3">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">市ホームページ等で、自ら環境について学べる情報を発信します。</td></tr>
<tr><td rowspan="12">94</td><td colspan="3">基本目標 4 基本施策 1 施策の展開 2
環境学習コンテンツの発信</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="2">基準値</td><td rowspan="3">R7実績</td><td rowspan="3">カーボンニュートラルあつぎ未来プロジェクトとの市民協働により、啓発漫画の「ナンデちゃんのなるほど!カーボンニュートラルfromあつぎ～省エネ編～」を作成、公表しました。</td></tr>
<tr><td>－</td><td colspan="2">－</td></tr>
<tr><td>R7目標値</td><td>R7実績値</td><td>R7達成率</td></tr>
<tr><td>目標値は置かない</td><td>－</td><td>－</td><td rowspan="3">R7課題</td><td rowspan="3">環境学習教材が、どれだけ活用されているか把握することが困難です。</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="2">環境政策課</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td rowspan="4">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="4">ホームページのアクセス数を確認するなど、できる範囲で把握に努めます。</td></tr>
<tr><td>目標値は置かない</td><td>目標値は置かない</td><td>目標値は置かない</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td>目標値は置かない</td><td>目標値は置かない</td><td>目標値は置かない</td></tr>
<tr><td colspan="4">R7の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td>－</td></tr>
</table>

◆基本目標４　環境を考え、楽しむ『あつぎエコスタイル』の推進
◆基本施策２　環境イベント・キャンペーンの実施
①あつぎエコスタイルづくりの推進

No.	実施事業名				
95	基本目標 4	基本施策 2	施策の展開 1	事業内容	あつぎならではの環境を守り育みながら楽しむライフスタイルを募集します。
	あつぎエコスタイルの募集				
	指標	基準値			
	応募数（件）	－			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	さがみ自然フォーラムにおいて「教えて！あなたのあつぎエコスタイル」としてふせんに自由に記述し、台紙に貼る形で募集しました。
	30	27	90.0%		
	担当課	環境政策課		R7課題	－
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	10	15	20	課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8		
	25	30	40		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
96	基本目標 4	基本施策 2	施策の展開 1	事業内容	あつぎエコスタイルを定着させるための様々な周知を行います。
	あつぎエコスタイルの周知				
	指標	基準値			
	取組数（件）	－			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	さがみ自然フォーラムにおいてあつぎエコスタイルの周知を行いました。
	13	1	7.7%		
	担当課	環境政策課		R7課題	地球温暖化対策、生物多様性の保全の周知のためのワードやキャラクターなどが環境省から示されており、周知する対象が乱立しており、「あつぎエコスタイル」のワードを周知することで混乱を招くことが危惧されます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	2	5	7	課題を踏まえた解決策	環境分野ごとに適した周知を行うこととします。
	R6	R7	R8		
	10	13	15		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				各環境分野でそれぞれ周知啓発を行っているが、それとともに「あつぎエコスタイル」のワードを周知することで混乱を招くと判断したため。

②環境イベントや環境交流・地域連携の推進

	実施事業名			事業内容	
97	基本目標 4	基本施策 2	施策の展開 2		
	環境フェアの開催（隔年開催）				
	指標	基準値			
	来場者数（人/回）	－			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	厚木中央公園で、環境関連団体33ブースが出展し、市民等に対し環境問題への普及啓発を行いました。 ・開催期間　10/26 ・内容　パネル展示等 ・出展団体数　33団体
	10,000	1,000	10.0%		
	担当課	環境政策課		R7課題	環境に対して市民に興味を持ってもらえるような企画や周知をしていく必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	9,000	－	9,500		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	開催方法や内容を工夫し、効果的な取組を進めます。
	－	10,000	－		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				当日、雨天の中での開催となったため。また、令和５年度の前回開催と比較して、出展ブース数が減少したため。

No.	実施事業名			事業内容	
98	基本目標 4	基本施策 2	施策の展開 2		
	緑のまつりの開催				
	指標	基準値			
	緑を大切にする必要があると回答したイベント参加者の割合（%）	97%（R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	５月10日、11日の２日間、緑のまつりを開催し、緑を大切にする意識の啓発を行いました。 ・参加者　32,000人
	97	100	103.1%		
	担当課	公園緑地課		R7課題	物価・人件費が上昇しており、従来通りの予算内では、同程度の事業内容を継続することは困難。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	97	97	97		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	開催費用を算出するため、広告費や出展料を検討します。
	97	97	97		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
99	基本目標 4	基本施策 2	施策の展開 2	事業内容	夏の味覚祭、秋の畜産祭・収穫祭を開催します。
	農業まつりの開催				
	指標	基準値			
	来場者数（人/年）	58,500人/年（R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	畜産祭・収穫祭を通じて厚木の農業をＰＲすることができました。
	75,000	10,000	13.3%		
	担当課	農業政策課		R7課題	生産農家の意欲向上のため、魅力ある農業まつりとなるよう、開催方法等についてＪＡあつぎにおいて検討する必要性があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	75,000	75,000	75,000	課題を踏まえた解決策	ＪＡあつぎに課題解決に向けた検討を依頼しました。
	R6	R7	R8		
	75,000	75,000	75,000		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				農業まつりの会場を、令和４年度からＪＡあつぎ本所に変更したことにより、全体の収容人数が減少したため。

No.	実施事業名				
100	基本目標 4	基本施策 2	施策の展開 2	事業内容	ごみ問題に関する市民の理解を深めるため、ごみ対策協議会と連携した体験学習や施設見学会を実施します。
	ごみの減量や資源化に関する施設見学会、体験学習、学習講座の実施				
	指標	基準値			
	参加者数（人/年）	70人/年（H25）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	リサイクル体験学習に市内在住の親子42人、リサイクル施設見学会に市内在住の親子 40人、合計82人が参加しました。
	70	82	117.1%		
	担当課	資源循環推進課		R7課題	市民がごみ減量化や資源化に対する理解を深められるよう引き続き、体験学習や施設見学会の開催が必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	70	70	70	課題を踏まえた解決策	市民がごみ減量化や資源化に対する理解を深められるよう、関心が持てるようなテーマの体験学習、施設見学会を実施していきます。
	R6	R7	R8		
	70	70	70		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

◆基本目標４　環境を考え、楽しむ『あつぎエコスタイル』の推進
◆基本施策３　環境教育・環境学習・環境保全活動の支援
①環境教育・環境学習の推進

No.	実施事業名			事業内容	
101	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 1		
	小・中学校の環境教育の推進				
	指標	基準値			
	環境教育について特色ある学校づくりを目指す学校数（校/年）	4校/年（H26）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	小学校1校・中学校2校が環境教育に重点を置いた取組を行いました。児童・生徒がＳＤＧｓ、ＥＳＤに関する取組の中で環境教育を取り上げ、地域における環境教育の在り方について主体的に考えることができました。
	3	3	100.0%		
	担当課	教育指導課		R7課題	ＳＤＧｓに関わる教材やＩＣＴの活用による学習形態が中心となった学校が多いことからも、地域素材や人材を活用した環境教育の推進が今後の課題となっています。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5	課題を踏まえた解決策	地域素材や人材の有効的な活用について必要性を感じており、児童・生徒主体の活動がより発展するよう、地域素材や人材を学校教育活動に取り入れ、環境教育を進めていくよう努めます。
	3	3	3		
	R6	R7	R8		
	3	3	3		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	
102	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 1		
	環境市民学習講座等の開催				
	指標	基準値			
	参加者数（人/年）	117人（R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	①環境学習講座「古い蔵で昔の暮らし体験」を開催しました。 ・開催時期　令和７年８月８日 ・参加者　12人 ②環境学習講座「環境シンポジウム」を開催しました。 ・開催時期　令和８年２月７日 ・参加者　70人 ③環境学習講座「市内産の津久井在来大豆を使った味噌作り」を開催しました。 ・開催時期　令和８年３月７日 ・参加者　47人 ④11名のジュニアエコリーダーに講座を５回実施しました。
	140	140	100.0%		
	担当課	環境政策課		R7課題	－
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5	課題を踏まえた解決策	－
	120	125	130		
	R6	R7	R8		
	135	140	200		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
103	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 1		
	地球温暖化の防止に関する普及啓発				
	指標	基準値			
	参加者数（人）	281人（R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		
	310	339	109.4%		
	担当課	環境政策課			
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	290	295	300		
	R6	R7	R8		
	305	310	320		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				

事業内容	環境学習講座の実施など、市民・事業者・行政の協働による温暖化防止に関する普及啓発事業を実施します。
R7実績	①神奈川工科大学での地球温暖化防止講座を動画によるオンデマンド授業として50人を対象に実施しました。 ②カーボンニュートラルカードゲーム等を市民59人対象に実施しました。 ③CNあつぎ未来まつりを開催し、CNに向けての取組事例など紹介。約150人以上が参加しました。 ④ゼロカーボンシティ創成に向けた連携協定に基づきバスツアーを80人を対象に開催しました。
R7課題	－
課題を踏まえた解決策	－
	－

No.	実施事業名				
104	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 1		
	七沢ふれあいセンターにおける自然環境とのふれあいの場の提供　（環境学習）				
	指標	基準値			
	環境学習実施回数と参加者数（回・人）	44回 2,423人 （R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		
	46回 2,550人	53回 1,491人	126.7% 64.0%		
	担当課	生涯学習課			
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	44回 2,450人	44回 2,475人	45回 2,500人		
	R6	R7	R8		
	45回 2,525人	46回 2,550人	46回 2,575人		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				

事業内容	自然とのふれあいを深めるため、七沢自然ふれあいセンターにおける環境学習の機会を提供します。
R7実績	次のとおり実施しました。 1　子ども対象　6事業　16回 2　中高生対象　1事業　10回 3　親子対象　4事業　11回 4　大人対象　4事業　13回 5　全年齢対象　5事業　3回
R7課題	参加者ニーズの変化を受け、大規模集客の事業から少人数でも参加者に納得いただける手厚い内容の事業への転換が必要となっています。
課題を踏まえた解決策	参加者ニーズの変化を受け、大規模集客の事業から少人数でも参加者に納得いただける手厚い内容の事業へと転換します。
	参加者数については、令和元年度まで実施していた事業の内、大規模集客していた事業（ふれあいデー等）を、諸般の事情から廃止したことなどにより、目標値を下回りました。

<table>
<tr><td>No.</td><td colspan="3">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">七沢自然ふれあいセンターにおいて市内小中学校及び青少年団体等への体験学習の場を提供します。</td></tr>
<tr><td rowspan="11">105</td><td colspan="3">基本目標 4 基本施策 3 施策の展開 1
七沢ふれあいセンターにおける自然環境とのふれあいの場の提供　（体験学習）</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="2">基準値</td><td rowspan="3">R7実績</td><td rowspan="3">次のとおり、利用がありました。
1　小学校　22校　4,778人
2　中学校　 3校　292人
3　青少年団体等　143団体　9,728人</td></tr>
<tr><td>参加者数（人）</td><td colspan="2">20,696人（R1）</td></tr>
<tr><td>R7目標値</td><td>R7実績値</td><td>R7達成率</td></tr>
<tr><td>21,750</td><td>14,798</td><td>68.0%</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="2">生涯学習課</td><td rowspan="3">R7課題</td><td rowspan="3">児童生徒数が上昇傾向とならない限り目標値の達成が困難です。</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr>
<tr><td>20,750</td><td>21,000</td><td>21,250</td><td rowspan="3">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="3">児童生徒数が減少する中にあって、平日の青少年団体利用はなかなか望めないことから、市内のみならず市外の学校への利用促進による利用者増を図ります。</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td>21,500</td><td>21,750</td><td>22,000</td></tr>
<tr><td colspan="3">R7の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td colspan="2">児童生徒数の急激な減少に加え、新型コロナウイルス感染症蔓延後の中学校利用が回復しないため、目標値を下回りました。</td></tr>
</table>

②環境保全活動の促進・支援

106	実施事業名 基本目標 4 基本施策 3 施策の展開 2 外来種の駆除	事業内容	在来種の多様性を保全するため、市民、団体・組織等と協働で駆除活動を行います。
	指標：参加者数（人） 基準値：200人（H26）		
	R7目標値：200 R7実績値：36 R7達成率：18.0%	R7実績	（1）市民と広町公園で外来種の駆除を行いました。 （2）シルバー人材センターに外来植物駆除委託をしました。
	担当課：環境政策課	R7課題	市域全体で外来植物への対応を進めるため、駆除活動等に関わりのない市民等への周知啓発が課題です。
	計画期間内目標値 R3：200 R4：200 R5：200 R6：200 R7：200 R8：200	課題を踏まえた解決策	イベント等で分かりやすさに重点を置いた周知啓発を行うとともに、より多くの市民等に発信できる手法の検討を進めます。
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由		実施を予定していた自治会との連携駆除作業が、雨天により中止となったため。

No.			
107	実施事業名 基本目標 4 基本施策 3 施策の展開 2 親水空間の清掃・草刈り等の支援	事業内容	親水空間の清掃や維持管理について清掃や草刈りの活動を支援します。
	指標：支援する団体数（団体/年） 基準値：8団体/年（H26）		
	R7目標値：8 R7実績値：8 R7達成率：100.0%	R7実績	市内の８団体と契約を締結し、４月から11月にかけて市内の親水広場等において草刈作業を実施しました。
	担当課：河川下水道施設課	R7課題	近年、団体構成員の高齢化により活動の継続性が課題となっている団地もあるため、作業範囲を見直すなど、意向を確認しながら継続可能な活動を支援します。
	計画期間内目標値 R3：8 R4：8 R5：8 R6：8 R7：8 R8：8	課題を踏まえた解決策	新たな活動団体を募集するなど、継続的な良好な親水空間等の維持管理に努めます。
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由		－

No.	実施事業名				
108	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	河川美化の促進と良好な河川環境の創出のため、草刈りや河川敷花壇を維持管理する活動を支援します。
	河川愛護活動の支援				
	指標	基準値			
	支援する団体数（団体/年）	10団体/年（H26）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	河川美化の促進及び良好な河川環境の創出のため、地域住民と協力して、河川敷の草刈り作業、絶滅危惧種であるカワラノギクの保存、花壇の維持管理を実施しました。
	10	5	50.0%		
	担当課	河川下水道総務課		R7課題	団体構成員の高齢化により、一部の団体で活動を継続することが難しくなっています。（実際に、R5年度から1団体減少し、R7年度も状況に変化はありません）
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	10	10	10	課題を踏まえた解決策	既存の団体に対する支援を継続し、良好な河川環境が創出できるよう努めます。
	R6	R7	R8		
	10	10	10		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				団体構成員の高齢化により、一部の団体で活動を継続することが難しくなったため。

No.	実施事業名				
109	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	市内の登録団体から事前に提出された植栽実施計画に基づき、春と秋に草花を配布し、登録団体による自主的な植栽及び育成管理を支援します。
	花未来事業の支援				
	指標	基準値			
	登録団体数（団体）	65団体（R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	年に２回（春/秋）各団体に対し、花苗等の配布を行い、登録団体による自主的な植栽及び育成管理の支援を図りました。
	71	66	93.0%		
	担当課	公園緑地課		R7課題	団体構成員の高齢化に伴い、花苗の植栽や花壇の維持管理等の活動継続が困難となっている点が課題。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	67	68	69	課題を踏まえた解決策	若い方々にも、ボランティアに参加していただけるよう、ホームページ等に募集の掲載を行い、広く周知を行います。
	R6	R7	R8		
	70	71	72		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				-

No.	実施事業名				
110	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	ボランティア団体が公共性の高い用地等へ緑化活動やコミュニティガーデンを設置する活動を支援し、花と緑の憩いの場を提供するとともに、緑化意識の育成を図ります。
	地域緑化・公共緑化事業の支援				
	指標	基準値			
	登録団体数（団体/年）	8団体/年（R1）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	年２回を限度とし、ボランティア団体が希望する草花の苗等の配布を行い、市内の公共的な場所に草花等の植栽を実施し、地域における緑化の推進、緑の普及及び啓発を図りました。
	8	10	125.0%		
	担当課	公園緑地課		R7課題	団体構成員の高齢化に伴い、花苗の植栽や花壇の維持管理等の活動継続が困難となっている点が課題。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5	課題を踏まえた解決策	若い方々にも、ボランティアに参加していただけるよう、ホームページ等に募集の掲載を行い、広く周知を行います。
	8	8	8		
	R6	R7	R8		
	8	8	8		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
111	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	ボランティア活動による市道の清掃、除草、草花の植付け管理をする活動を支援します。
	道路里親制度の推進				
	指標	基準値			
	登録団体数（団体）	39団体（H26）			
	R7目標値	R7実績値	R7達成率	R7実績	里親団体が活動に必要な草花や清掃用具等を支給し、植栽や清掃等の維持管理を支援しました。また、市ホームページで里親制度の周知を呼びかけました。
	45	54	120.0%		
	担当課	道路維持課		R7課題	団体構成員の意識の違いや構成員の高齢化等により活動が難しくなる場合があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5	課題を踏まえた解決策	団体構成員と調整をし、無理のない範囲で活動ができるように支援を行ってまいります。
	45	45	45		
	R6	R7	R8		
	45	45	45		
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				事業内容	草刈りや落ち葉かきの実施によるヤマビルの駆除活動を支援します。
112	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2			
	ヤマビル駆除活動					
	指標	基準値				
	参加者数（人/年）	1,806人/年（H26）				
	R7目標値	R7実績値	R7達成率		R7実績	ヤマビル被害防止対策として、地域住民による草刈りや落ち葉かきを実施しました。 また希望する市民に対して忌避剤（木酢液）配布を行いました。 ◎計：157本配付（１本500㎖）
	1,200	2,563	213.6%			
	担当課	農業政策課			R7課題	現状においては、根本的、即効的対策が見いだされていなことから、草刈り等による継続的な環境整備を実施し、ヤマビルが生息しにくい環境を維持する必要性があります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	1,200	1,200	1,200		課題を踏まえた解決策	ヤマビルが生息しにくい環境を維持する。
	R6	R7	R8			
	1,200	1,200	1,200			
	R7の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					地域の課題と認識いただき、積極的に参加いただけたため。



作成　厚木市 環境農政部 環境政策課
電　話　０４６-２２５-２７４９
ＦＡＸ　０４６-２２３-１６６８